



いしのまき市民活動団体リスト2015

2014年度石巻協働事業研修会報告書



亀山市長からのメッセージ

震災後、ボランティア活動を中心としたNPO団体が本市に定着され、また、震災前から市内で活躍されていたNPO団体も活動を再開されており、団体数も着実に増加傾向にあります。

本市といたしましては、今後、市民公益活動団体の活動支援拠点であるNPO支援オフィスを基点に、NPO団体間のネットワークが広がるとともに、市民一人一人が真に豊かに暮らせる地域社会の実現に寄与することを願い、ますます活動の幅が広がっていくことを御期待申し上げます。



石巻市長 亀山 紘

目次

 いしのみき市民活動団体リスト 2015について.....	1
 各団体の活動分野	2
 各団体の紹介	4～
 石巻協働事業研修会報告.....	61
 やっぺす！ゼミ開催報告.....	63
 川北 秀人氏からのメッセージ.....	64



「いしのまき市民活動団体リスト2015」について

この度、「いしのまき市民活動団体リスト2015」を発行いたします。この冊子は、2014年度に日本財団からの助成により実施した「石巻協働事業研修会」内で開催したワークショップで、「協働を推進していくために、市民活動団体からできること」として出てきたアイデアをもとに作成いたしました。

石巻地域では、震災後のニーズからたくさんの市民活動が誕生しました。またこのリストを編集する過程で、震災前から地域に根付いた活動を続ける多くの市民団体の功績も確認することができ、改めて市民の力の大きさを感じることができました。

「市民ニーズの多様化・高度化」「地方自治体の厳しい財政状況と地方分権の進展」「地域活動の広がり」から、より一層の市民参加が必要な現在、石巻市でもますますの協働推進が求められています。しかし、地域の市民団体同士の横のつながりについてはまだ限定的であり、逆にそれを促進することで、地域の課題解決がさらに進む可能性を秘めているとも言えます。団体情報の中には、各団体の基本情報や活動内容はもちろん、具体的に協働したい内容やアピールしたいポイントについても記載しております。これを機に、行政と市民活動団体、あるいは市民活動団体同士の協働がさらに進み、復興が加速されることを願ってやみません。

なお、今回の掲載団体については、石巻市NPO支援オフィスの登録団体を中心に お声掛けし、NPO法人、一般社団法人、任意団体など、石巻地域で活動する57の団体を掲載することができました。ご協力に感謝申し上げます。また、年度末のご多忙の中、情報掲載にご協力下さいました各団体の皆様にも、改めて厚く御礼を申し上げます。

特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

✓ **気になるところは
チェックしましょう**

気になる団体のページには、チェックを入れておけば、読み返す時に探し易くなります。



活動分野索引

活動分野

- 1 保健、医療又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援活動
- 9 地域安全活動
- 10 人権の擁護又は平和の推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同参画社会
- 13 子どもの健全育成
- 14 情報化社会の発展
- 15 科学技術の振興
- 16 経済活動の活性化
- 17 職業能力・雇用機会
- 18 消費者の保護
- 19 連絡助言又は援助

1 保健、医療又は福祉の増進を図る活動

アリエッティの会 おやこアロマケアなどで DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 MANA'S石巻ママサポート 夢みの里	石巻市体育協会 キャンナス東北 ばんがきんふれあい会 まねきコミュニティ りあすの森	石巻復興支援ネットワーク 障がいと共に歩む会 ベビースマイル石巻 みらいサポート石巻 りがらす	移動支援Rera TEDIC まちの寄り合い所・うめばたけ ユースサポートカレッジ石巻NOTE ワーカースコープ石巻地域福祉事業所	お茶っこケア
--	--	---	---	--------

2 社会教育の推進を図る活動

アリエッティの会 石巻スポーツ振興サポートセンター 移動支援Rera お茶っこケア 子どものための石巻市民会議 チームわたほい ひたかみ水の里 りあすの森	石巻海さくら 石巻千石船の会 イトナブ石巻 かぎっこプロジェクト こはく TEDIC フィッシャーマン・ジャパン ピースポート災害ボランティアセンター	石巻観光ボランティア協会 ISHINOMAKI2.0 雄勝花物語 心と体のケアサポート・Kコラボ ジョイフル網地島 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 まちの寄り合い所・うめばたけ みらいサポート石巻	石巻市体育協会 石巻復興支援ネットワーク おやこアロマケアなどで こども∞感ばにー sweet treat311 ばんがきんふれあい会 ユースサポートカレッジ石巻NOTE
--	--	---	---

3 まちづくりの推進を図る活動

EMエコクラブみやぎ 石巻スポーツ振興サポートセンター 石巻復興支援ネットワーク お茶っこケア 子どものための石巻市民会議 sweettreat311 はまのね ひたかみ水の里 まちの寄り合い所・うめばたけ りあすの森 放課後子どもクラブBremen	いしのまきNPOセンター 石巻市体育協会 石巻を考える女性の会 おやこアロマケアなどで こども∞感ばにー スワン国際協力の会(SWAN) にじいるクレヨン フィッシャーマン・ジャパン まねきコミュニティ ピースポート災害ボランティアセンター 日本カーシェアリング協会	石巻仮設住宅自治連合推進会 石巻千石船の会 移動支援Rera かぎっこプロジェクト こはく チームわたほい ばんがきんふれあい会 プレアツーリズム ママン・フルーリ パソコンサマネット ワーカースコープ石巻地域福祉事業所	石巻観光ボランティア協会 ISHINOMAKI2.0 雄勝花物語 心と体のケアサポート・Kコラボ ジョイフル網地島 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 BIGUP石巻 ベビースマイル石巻 夢みの里 みらいサポート石巻
---	---	--	---

4 観光の振興を図る活動

石巻海さくら ジョイフル網地島 フィッシャーマン・ジャパン	石巻観光ボランティア協会 sweet treat311 プレアツーリズム	雄勝花物語 はまのね ピースポート災害ボランティアセンター	かぎっこプロジェクト BIGUP石巻 ひたかみ水の里 みらいサポート石巻
-------------------------------------	--	-------------------------------------	---

5 農山漁村又は中山間地域の振興を図る活動

移動支援Rera フィッシャーマン・ジャパン	こはく ピースポート災害ボランティアセンター	ジョイフル網地島 ワーカースコープ石巻地域福祉事業所	sweet treat311 はまのね
---------------------------	---------------------------	-------------------------------	------------------------

6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動

石巻海さくら イトナブ石巻 TEDIC まちの寄り合い所・うめばたけ	石巻市体育協会 おやこアロマケアなどで DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 りあすの森	石巻復興支援ネットワーク 障がいと共に歩む会 にじいるクレヨン ISHINOMAKI2.0石巻地域福祉事業所	石巻スポーツ振興サポートセンター チームわたほい ひたかみ水の里 ワーカースコープ
---	--	---	--

7 環境の保全を図る活動

EMエコクラブみやぎ こども∞感ばにー はまのね	石巻海さくら こはく ひたかみ水の里	石巻復興支援ネットワーク ジョイフル網地島 フィッシャーマン・ジャパン	おやこアロマケアなどで DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 ママン・フルーリ りあすの森
--------------------------------	--------------------------	---	---

8 災害救援活動

EMエコクラブみやぎ 移動支援Rera DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 キャンナス東北	石巻海さくら キャンパー BIGUP石巻 日本カーシェアリング協会	石巻観光ボランティア協会 心と体のケアサポート・Kコラボ ピースポート災害ボランティアセンター	石巻復興支援ネットワーク 障がいと共に歩む会 みらいサポート石巻
--	--	---	--

9 地域安全活動

石巻復興支援ネットワーク 心と体のケアサポート・Kコラボ BIGUP石巻	移動支援Rera こはく ひたかみ水の里	おやこアロマケアなどで 障がいと共に歩む会 みらいサポート石巻	キャンパー DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」
--	----------------------------	---------------------------------------	--------------------------------

10 人権の擁護又は平和の活動の推進を図る活動

石巻市体育協会 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」	石巻復興支援ネットワーク ママン・フルーリ	おやこアロマケアなどで ピースポート災害ボランティアセンター	子どものための石巻市民会議
----------------------------------	--------------------------	-----------------------------------	---------------

11 国際協力の活動

石巻市体育協会 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」	石巻地区日本中国友好協会 応援のしっぽ	石巻復興支援ネットワーク ピースポート災害ボランティアセンター	スワン国際協力の会(SWAN)
----------------------------------	------------------------	------------------------------------	-----------------

12 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動

石巻市体育協会 心と体のケアサポート・Kコラボ ベビースマイル石巻	石巻復興支援ネットワーク ジョイフル網地島	石巻を考える女性の会 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」	おやこアロマケアなどで フィッシャーマン・ジャパン
---	--------------------------	-------------------------------------	------------------------------

13 子どもの健全育成を図る活動

アリエッティの会 石巻市体育協会 おやこアロマケアなどで こども∞感ばにー チームわたほい フィッシャーマン・ジャパン MANA'S石巻ママサポート ユースサポートカレッジ石巻NOTE	EMエコクラブみやぎ 石巻復興支援ネットワーク かぎっこプロジェクト こはく TEDIC BIGUP石巻 ベビースマイル石巻 ママン・フルーリ 夢みの里	石巻海さくら 石巻を考える女性の会 キャンパー 障がいと共に歩む会 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 ひたかみ水の里 放課後子どもクラブBremen みやぎ子ども養育支援の会 りあすの森	石巻スポーツ振興サポートセンター ISHINOMAKI2.0 イトナブ石巻 子どものための石巻市民会議 sweet treat311 にじいるクレヨン パソコンサマネット ピースポート災害ボランティアセンター まちの寄り合い所・うめばたけ みらいサポート石巻
---	--	--	---

14 情報化社会の発展を図る活動

石巻市体育協会 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 ISHINOMAKI2.0 みらいサポート石巻	石巻復興支援ネットワーク BIGUP石巻 応援のしっぽ	移動支援Rera フィッシャーマン・ジャパン ピースポート災害ボランティアセンター	イトナブ石巻 まちの寄り合い所・うめばたけ パソコンサマネット
--	-----------------------------------	---	---------------------------------------

15 科学技術の振興を図る活動

石巻復興支援ネットワーク	フィッシャーマン・ジャパン	みらいサポート石巻
--------------	---------------	-----------

16 経済活動の活性化を図る活動

いしのまきNPOセンター ISHINOMAKI2.0 DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 ピースポート災害ボランティアセンター	応援のしっぽ イトナブ石巻 はまのね フィッシャーマン・ジャパン	石巻市体育協会 心と体のケアサポート・Kコラボ パワフル プレアツーリズム	石巻復興支援ネットワーク ジョイフル網地島 BIGUP石巻 りあすの森
--	---	--	--

17 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動

石巻市体育協会 応援のしっぽ DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」 りあすの森	石巻復興支援ネットワーク かぎっこプロジェクト パワフル ワーカースコープ石巻地域福祉事業所	移動支援Rera ジョイフル網地島 フィッシャーマン・ジャパン	イトナブ石巻 TEDIC ユースサポートカレッジ石巻NOTE
---	---	---------------------------------------	--------------------------------------

18 消費者の保護を図る活動

石巻復興支援ネットワーク	移動支援Rera	DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」	フィッシャーマン・ジャパン
--------------	----------	-----------------------	---------------

19 連絡、助言又は援助の活動

いしのまきNPOセンター 移動支援Rera TEDIC	石巻市体育協会 応援のしっぽ DoTankみやぎ「地域政策研究行動会議」	石巻復興支援ネットワーク かぎっこプロジェクト みらいサポート石巻	石巻スポーツ振興サポートセンター こはく 障がいと共に歩む会 りあすの森
-----------------------------------	--	---	---

活動分野

- 1 保健、医療又は福祉
- 2 社会教育
- 3 まちづくり
- 4 観光の振興
- 5 農山漁村又は中山間地域の振興
- 6 学術、文化、芸術又はスポーツの振興
- 7 環境の保全
- 8 災害救援活動
- 9 地域安全活動
- 10 人権の擁護又は平和の推進
- 11 国際協力
- 12 男女共同参画社会
- 13 子どもの健全育成
- 14 情報化社会の発展
- 15 科学技術の振興
- 16 経済活動の活性化
- 17 職業能力・雇用機会
- 18 消費者の保護
- 19 連絡助言又は援助



アリエッティの会

団体の目的

被災住民による、子ども・子育て支援のためのひろばの開設と運営をする目的で誕生した団体です。遊び場のない大規模仮設団地に、安心安全な子どもの居場所をつくり、遊びを通じ被災児の心のケアや子育て家庭の支援・交流の場に活用するプロジェクトで家族単位でコミュニティの再構築や既存の地域住民との交流を図ります。



人気のボールプール! みんなが遊べてママは見守っています。

活動内容

主な活動「アリエッティのひろばプロジェクト」仮設集会所を常設子育てひろばとして木曜日を除く月曜日～金曜日10:00～15:00開設。
毎週火曜日に世代間交流として地域住民を交えたお茶のみ会「いちごカフェ」や隔週月曜日の「おはなしの森」という読み聞かせ活動。季節の行事や毎月のお誕生会、ママのためのリフレッシュ講座などを企画運営しています。

連携や協働の実績

2014年7月 東松島市まちづくり交付金「夏休み限定児童館事業(参加した子ども253人)」
2015年1月 乳幼児運動発達支援事業(宮城県保健福祉事務所 母子・障害班)参加親子15組

具体的に協議したい事業

地域子育て拠点事業

アピールポイント

石巻では初の常設子育てひろばとして「アリエッティのひろば」は2012年7月から活動しています。元幼稚園教諭や元子育て支援センタースタッフと子育て中のママがスタッフとなり、ひろばを開設しています。現在進行形の子育ては利用するママと情報を共有・共感できる活動です。

連絡先

代表者 代表 奥山 満寿美 住所 〒986-0032 宮城県石巻市開成1-24 (仮設開成第1団地集会所内)

TEL 070-5059-7129 email arriettyhiroba@gmail.com

URL <http://kaiseionetwo.blog.fc2.com/>

活動エリア 石巻市 設立 2012年4月1日 法人格取得 (申請準備中)



EMエコクラブみやぎ

団体の目的

有用微生物群(EM)を活用し、学校や家庭、地域における環境問題を解決するため、奉仕の精神に基づき、社会に寄与することを目的にしています。



石巻市内のT小学校で、児童、親の会、町内会との協働によるEM団子作りをした時の写真です。

活動内容

EMを活用し学校や家庭、地域等の環境を改善する活動をしています。

- ①環境にやさしい、らくらく学校プール清掃活動
- ②きれいな川を取りもどす河川の浄化活動
- ③住宅のカビ・悪臭対策の支援活動
- ④生ゴミの堆肥化で安全、体にやさしい花や野菜づくりの推進活動

連携や協働の実績

河川浄化では、石巻市地域づくり基金事業助成金を活用し、小学校や町内会、石巻市環境保全リーダーの会などと連携し活動しました。

具体的に協議したい事業

EM団子や活性液を投入し、学校、地域、団体と協働による河川浄化活動

アピールポイント

EMは自然界にある有用な微生物(乳酸菌・酵母・光合成細菌)の集まりなので、安全で安心できる資材です。EMを活用すると、あらゆる生物が生き活きと育つようになります。皆さん! 家庭で、学校で、地域で環境の改善をしませんか。

連絡先

代表者 会長 沖田 幹雄 住所 〒986-0813 宮城県石巻市駅前北通り四丁目1-17-7 及川方

TEL 0225-96-3653 FAX 0225-96-3653 email oikawaryoichi@hotmail.co.jp

URL <http://emecoclub.jimdo.com>

活動エリア 主に石巻市、東松島市 設立 2010年2月1日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

石巻海さくら

団体の目的

「石巻海さくら」は三陸の海、復活のため！熱くファンキーに活動してまいります。



活動内容

今だに水中にはたくさんの「がれき」があります！僕は正直あまり、「がれき」とは言いたくありません。

今だに海にあるものは、多くの方達の大切な物だからです。

私達「石巻海さくら」は、私がダイバーであるという事もあり、

●水中にある「皆様の大切な物」の回収と、海を汚す水中のゴミの撤去

●海岸にあるゴミを拾う

を2本柱に楽しく、ファンキーに活動してまいります。

連携や協働の実績

石巻市、女川町、2012年セブンイレブン財団賞

具体的に協議したい事業

子供たちの教育や、社員研修など

アピールポイント

海に特化していて、海の安全、教育も子供たちに伝えて行きますので、誰でも参加できます。

連絡先

代表者 代表 高橋 正祥 住所 〒986-2135 宮城県石巻市渡波字栄田146-8

TEL 0225-98-5830 FAX 0225-98-5830 email info@i-umisakura.com

URL http://i-umisakura.com/

活動エリア 宮城県沿岸部 石巻、女川地域メイン 設立 2012年11月1日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 いしのまき NPO センター

団体の目的

石巻圏域における、NPO活動の発展を目指し、地域における中間支援組織として、幅広く地域や分野を越えたNPOの活動基盤の強化を図り、企業や行政とのパートナーシップの形成を促進し、もって市民社会の発展に寄与することを目的とする。



市内外のNPO団体の活動を、市民の方々に知ってもらう「いしのまき市民ひろば」でのワークショップの様子

活動内容

1. NPO活動等に関する情報の収集と提供、情報発信に係る事業
2. NPO活動に関する相談、活動促進のための調整及び交渉などに係る事業
3. NPOの財務管理及び組織管理等の運営に関する相談及び助言に係る事業
4. NPO相互間及び行政または企業との交流連携の促進及び支援に係る事業
5. NPOとその活動に関する調査研究及び政策提言に係る事業
6. その他、目的を達成するために必要な事業

連携や協働の実績

石巻市NPO支援オフィス指定管理事業(2011～2015・第3期)

石巻市ボランティア地域活性化事業(2012～2015)

具体的に協議したい事業

市民活動団体間のネットワーク構築と、行政との協働社会構築事業

アピールポイント

中間支援組織として「石巻市NPO支援オフィス」で培った実績を活かし、NPO間の連携と、行政とのパートナーシップを構築し、復興が進む石巻市で、NPOが活躍できる環境づくりを目指します。

連絡先

代表者 代表理事 大河原 惇 住所 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3-1-63

TEL 0225-23-0851 FAX 0225-23-0851 email npo@i-port.ne.jp

URL http://ishinomakinpocenter.jimdo.com/

活動エリア 石巻市、東松島市、女川町 設立 2000年11月9日 法人格取得 2001年5月14日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

石巻仮設住宅自治連合推進会

団体の目的

「東日本大震災」に起因する諸問題について関係機関と協議し、地域の健全な営みと豊かさに貢献すべく、次の活動目的を掲げる。

- ・仮設住民の生活再建、自立の実現
- ・仮設及び復興住宅住民の安全・安心な暮らしの確保
- ・震災、復興記録の後世への継承



小規模仮設団地交流観覧会を登米市市筒沼公園にて実施しました。

活動内容

石巻被災住民による「地縁組織」の強化サポートと関係諸団体との協働推進事業を進めるとともに、以下の諸活動を通じて仮設住宅団地自治組織の支援を行う。

- ①定例会議 ②コミュニティ形成サポート ③新たな地域コミュニティづくり
- ④窓口機能 ⑤アンケート調査 ⑥自治連だより発行

連携や協働の実績

- 石巻市、市社協及び支援団体とで協議体を結成し、石巻仮設住宅自治連合推進会発足
- 石巻住民ささえあい検討委員会を発足し、事務局を担当
- 地域包括ケア推進(石巻市包括ケアセンター、石巻市社会福祉協議会)

具体的に協議したい事業

地域コミュニティの維持と向上

アピールポイント

- 「孤独死をなくそう」を合言葉に被災者自らが立ち上げた団体であること。
- 行政や支援にのみ頼るのではなく、自助・互助意識の醸成を推進し住民主体の活動を推進。
- 行政・NPO・企業等のアクターと各団地をつなげる。
- 住民の生の声をひろい、伝える活動。

連絡先

代表者 会長 増田 敬 住所 〒986-0017 宮城県石巻市不動町2丁目16-10

TEL 0225-22-0223 FAX 0225-22-0223 email kasetsurengoukai@hotmail.co.jp

URL <http://jichiren.info/>

活動エリア 石巻市 設立 2011年12月9日

石巻観光ボランティア協会

団体の目的

石巻地域の観光事業対策として、石巻の魅力を発信すると共に、観光に伝統文化・歴史を伝えていくことに務めながら、まなびの案内を通して命の大切さ・防災意識の向上を促すことを目的に活動している。



活動内容

- 石巻大震災まなびの案内
防災教育・命の大切さを伝えるための活動を行っている。
- 駅頭案内
- 市内清掃及びマンガモニュメント清掃
- 観光関連行事及びイベントへの協力
- イベントでの観光案内

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

—

アピールポイント

「大震災まなびの案内」をはじめ、各イベントや事業に尽力し、石巻の復興と発展に貢献しています。

連絡先

代表者 会長 齋藤 敏子 住所 〒986-0826 宮城県石巻市鑄銭場8-11 石巻観光協会内

TEL 0225-93-6448 FAX 0225-22-2710 email info@i-kanko.com

URL <http://www.i-kanko.com>

活動エリア 石巻市内 設立 1996年7月20日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 石巻市体育協会

団体の目的

こどもにスポーツの喜びを教え、地域・住民の体力づくりを推進し、スポーツの普及向上を図り、スポーツ振興及び健康づくりに関する事業を行い、健康で明るい住民の育成に寄与することを目的とする。



シェイプアップエアロ教室



チアダンス教室

活動内容

- 保健、医療又は福祉の増進を図る活動
- まちづくりの推進を図る活動
- 社会教育の推進を図る活動
- 学術、文化、芸術又はスポーツの振興を図る活動
- 人権の擁護又は平和の推進を図る活動
- 国際協力の活動
- 男女共同参画社会の形成の促進を図る活動
- 子どもの健全育成を図る活動
- 情報化社会の発展を図る活動
- 経済活動の活性化を図る活動
- 職業能力の開発又は雇用機会の拡充を支援する活動
- 前各号に掲げる活動を行う団体の運営又は活動に関する連絡、助言又は援助の活動

連携や協働の実績

石巻市総合体育館指定管理業務(2012年4月～)
河南遊楽館プール指定管理業務(2012年4月～)

具体的に協議したい事業

まちづくりの推進を図る活動

アピールポイント

子どもから高齢者まで、1人ひとりの年齢、体力、ライフスタイルに応じた、いつでも誰でもが生涯を通してスポーツを楽しめる環境づくりを目指している。

連絡先

代表者 会長 伊藤 和男 住所 〒986-0832 宮城県石巻市泉町三丁目1-63
TEL 0225-95-8998 FAX 0225-95-8999 email jimukyoku@ishinomaki-taikyo.jp
URL http://www.ishinomaki-taikyo.jp
活動エリア 石巻市とその周辺 設立 2009年3月12日 法人格取得 2009年3月12日

特定非営利活動法人 石巻スポーツ振興サポートセンター

団体の目的

この法人は幼児から高齢者までスポーツを楽しむ街づくりのため、健康の維持増進に関する事業、スポーツ普及事業、地域文化の継承のための調査研究、障害者スポーツの普及のための事業を行い、豊かな社会の創造、青少年の健全な心身の育成に寄与するとともに、地域コミュニティの活性化に寄与することを目的とする。



わんぱくスポーツ
雪の中での活動



保育園、出前ボールに
ふれあいタイム
体育館での親子ふれあい
キッズの様子

活動内容

<スポーツプログラム>

「わんぱくスポーツ」: 子供達にスポーツを通して身体を動かす楽しさや喜びを味わわせ、こどもたちの成長によりよい刺激と影響を与えようという活動です。
「出前キッズプログラム」: 保育所・幼稚園などに出前でボール遊びを通して、その動きの中から運動神経を伸ばすための様々な動きを感じ、身体を動かす快よさを味わいます。
「IDスポーツクラブ」: 知的障害者のスポーツクラブです。
「わんぱく復興プロジェクト」: 震災の見えないストレスをもつ子どもたちの心のケアのスポーツイベント。

連携や協働の実績

宮城県復興応援隊設置業務(2012年～2014年)
石巻市地域コーディネート事業(2014年)

具体的に協議したい事業

こどもの遊び(スポーツ)の環境を改善する事業

アピールポイント

スポーツとは何か、オリンピック、甲子園もスポーツ。子供達が身体を動かす喜びや物事を成し遂げる感動もスポーツ。そんな機会をたくさんつくる為、行政や各種団体に働きかけ、日々チャレンジしている。
動かなければ始まらない。ダメならまた一歩からスタートすれば良いをモットーに。

連絡先

代表者 理事長 松村 善行 住所 〒986-0822 宮城県石巻市中央2-10-13
TEL 0225-96-4334 FAX 0225-96-4334 email info@i-support.or.jp
URL http://www.i-support.or.jp/
活動エリア 宮城県内 設立 2003年7月17日 法人格取得 2003年12月7日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

石巻千石船の会

団体の目的

千石船、ひらた舟などの歴史と文化を核にして、会員相互の親睦と江戸期に奥州一の湊として栄えた石巻湊の歴史的視点に立ち、街づくりの一助とすること



活動内容

- 石巻川開きパレード参加
- 研修旅行(年1回)
- 機関誌発行(年6回)

連携や協働の実績

石巻中央公民館主催おはよう史跡めぐりの案内

具体的に協議したい事業

歴史案内など

アピールポイント

- 石巻湊の歴史がよくわかる機関誌
- 石巻湊と関連のあるところへの研修旅行

連絡先

代表者 会長 辺見 清二 住所 〒986-0834 宮城県石巻市門脇町2-6-8 石巻ローンテニスクラブ内

TEL 0225-93-2777 FAX 0225-93-2777 email honmna44@vesta.ocn.ne.jp

URL 石巻千石船の会で検索

活動エリア 石巻地域 設立 1995年7月



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

国際協力 11

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

石巻地区日本中国友好協会

団体の目的

日本中国両国民の相互理解と友好を深め、日本とアジア及び世界の平和と繁栄に貢献すること



NPO法人笑顔のお手伝いとタイアップでの「日本語教室」



2015年の春節祝賀会への出席者記念写真

活動内容

- ①中国事情と文化の学習及び紹介に関すること。
- ②日本事情と文化の学習及び紹介に関すること。
- ③各分野における交流の促進に関すること。
- ④中国語講座を開設し、中国文化の理解と交流の促進。
- ⑤在日中国人、留学生、研修生との交流。
- ⑥県内各地の協会及び各種友好団体との連携協力。

連携や協働の実績

石巻地区在住の中国人等への日本語教室への協力

具体的に協議したい事業

—

アピールポイント

石巻専修大学の中国人留学生の中国語講座での支援及び各種行事に招待また女川町水産加工研修生の春節祝賀会・日中料理教室への招待、在石巻地区の中国人への各種行事への費用負担半額また一所懸命に活動している方の役員登用など、県協会行事への積極的参加、駐新潟総領事との交流、中国人要人来石の時の懇親会など。

連絡先

代表者 会長 木伏 良明 住所 〒981-0504 宮城県東松島市小松上砂利田127の1 松浦 正義

TEL 0225-82-2959 FAX 0225-82-2959 email matsurasuimasa@wind.ocn.ne.jp

URL http://niccyuu.jimdo.com/

活動エリア 宮城県内 設立 1984年2月14日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 ISHINOMAKI2.0

団体の目的

ISHINOMAKI2.0は震災前の石巻に戻すのではなく、あたらしい石巻を「つくる」を合言葉に、3.11から2か月の石巻で生まれました。若手の人材育成や新しい切り口からの産業づくり等、デザインや建築、マーケティングの観点からさまざまな事業を提案しています。



STAND UP WEEKの様子

活動内容

- まちづくり関連事業：まちづくりシンポジウム・体験型イベント実施企画「STAND UP WEEK」、石巻市委託事業「地域自治システムサポート事業」
- 情報発信事業：ラジオ番組「RealVOICE」など
- 教育関連事業：高校生対象のリーダーシップトレーニング「いしのまき学校」など
- 子どものための事業：プレイパーク運営、移動式遊具開発など
- 文化振興事業：本のコミュニティスペース「石巻まちの本棚」、まちの映画文化を興隆「ISHINOMAKI金曜映画館」

連携や協働の実績

2012年度 トヨタ財団 東日本大震災特別課題、2012年度 宮城県新しい公共の場づくりのためのモデル事業、2012年度 グッドデザイン賞、まちづくりプラットフォーム [ISHINOMAKI2.0] :ベスト100および復興デザイン賞、フリーペーパー [石巻VOICE] :ベスト100および復興デザイン賞、石巻工房 :ベスト100および復興デザイン賞、2013年度 ジャパン・ソサエティ 東日本大震災復興基金助成、2013年度 みやぎ地域復興支援助成金、2013年度 三菱商事復興支援財団助成、2014年度 第4回地域再生大賞特別賞受賞、復興庁 [新しい東北] 先導モデル事業

具体的に協議したい事業

学校関係者等

アピールポイント

地元商店主、NPO職員をはじめ、東京の建築家、まちづくり研究者、ITの専門家、広告の専門家など様々な職能を持つ集団です。石巻の人材や地域資源、地域環境を最大限活用し、また、幅広いネットワークのハブとなることで、石巻をプロトタイプとした持続可能な地方都市活性化のモデルづくりを行っています。

連絡先

代表者 代表理事 松村 豪太 住所 〒986-0822 宮城県石巻市中央2丁目10-2 新田屋ビル1階

TEL 0225-25-4953 FAX 0225-25-4953 email info@ishinomaki2.com

URL http://ishinomaki2.com

活動エリア 石巻市とその周辺 設立 2011年5月 法人格取得 2012年2月14日

特定非営利活動法人 石巻復興支援ネットワーク

団体の目的

石巻市民並びに石巻市内及びその周辺地域の団体が、互いにネットワークを構築し、雇用の創出、その他の支援活動を行い、石巻市の復興に寄与することを目的とする。



女性の社会参画を応援する講座シリーズ「Eyes for Future by ランコム」でのコマ

活動内容

- 石巻に恋しちゃった♡
石巻市、東松島市、女川町で、趣味や特技を生かした体験型プログラムを開催することで、地域資源・人材の発掘と育成を行う。
- Cafe butterfly (子育てママ応援コミュニティカフェ運営事業)
- やっぺす隊がやってくる!
仮設住宅を中心とした地域全体のコミュニティづくり事業。 など。

連携や協働の実績

宮城県石巻圏域復興応援隊設置業務(2013年~2015年)、Eyes for Future by ランコム事業(2013年~)、石巻市創業支援事業者連携会議(2014年~)ほか

具体的に協議したい事業

石巻圏域の女性の人材育成事業

アピールポイント

当団体は、石巻でPTAや子育て支援活動をしてきた母親たちが中心となり、震災後に活動をスタートしました。これからの復興まちづくりにおいて重要な、女性・母親の視点を活かしながら、お互いの強みを活かし、支え合うことの出来る社会基盤づくりを目指して活動しています。

連絡先

代表者 代表理事 兼子 佳恵 住所 〒986-0825 宮城県石巻市穀町12-18 石巻駅前ビル4階

TEL 0225-23-8588 FAX 022-774-1469 email info@yappesu.jp

URL http://yappesu.jp/

活動エリア 石巻市とその周辺 設立 2011年5月1日 法人格取得 2011年12月12日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

石巻を考える女性の会

団体の目的

私たちが住んでいる石巻を「明るく」「楽しい」「やさしい」住みよいまちにするため、女性の力を合わせて活動する。



痴ほう症あれこれ勉強会の様子。

市長と語る会の様子。

活動内容

- 女の井戸端会議
- 市議会議員との意見交換会
- 各種研修会開催
- 川開き祭り・港湾感謝祭への参加

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

—

アピールポイント

いろいろな分野で活躍する女性が集まり、知恵を出し合いながら、活動しております。女性の視点で市政に役立てられることがあれば、喜んで協働させていただきたいと思っております。

連絡先

代表者 会長 片岡 秀子 住所 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63

email jyoseino-kai@pasomama.com

URL http://jyoseinokai.jimdo.com

活動エリア 宮城県内 設立 1996年1月

特定非営利活動法人 移動支援 Rera

団体の目的

この法人は、移動困難な住民に対して、送迎活動等のサポート事業を行うことにより、生活する上で必要不可欠な移動手段を確保し、彼らの健全な生活の維持に寄与することを目的とする。



送迎利用者は、障害・高齢・生活困窮等さまざまな移動困難要素を持っている。行先の多くが病院。

活動内容

震災直後に、北海道の団体を中心として、住民の移動支援活動を始めました。2012年春より石巻の住民が活動を受け継ぎ、2013年2月に宮城県認証のNPO法人となりました。車いすやストレッチャーに対応した福祉車両および一般乗用車を使用して、障害者や高齢者、生活困窮者、交通不便地域の住民を送迎しています。送迎人数は年間およそ2万人。送迎支援だけでなく、医療や福祉、介護、生活困窮者支援等の関連団体でのネットワーク構築、バス路線webサイト作成などにも取り組んでいます。

連携や協働の実績

2012年 石巻地区災害移動支援連絡会開催(1年間)

具体的に協議したい事業

福祉、交通、医療、介護、要援護者支援

アピールポイント

送迎支援は、生きることの支援です。外出を手伝うことにより、あきらめていた自力でのお出かけができるようになり、健康で健全な自立生活を送ることができます。訪れつつある超高齢化社会を、住民自らが生きがいを持って過ごせる地域づくりをしていきます。2015年3月、認定NPO法人に申請中。

連絡先

代表者 代表 村島 弘子 住所 〒986-0855 宮城県石巻市大街道東四丁目2番10号 クレンビル1号館2階

TEL 0225-98-5667 FAX 0225-98-5667 email ishinomaki_sien@yahoo.co.jp

URL http://www.npo-rera.org

活動エリア 石巻市、東松島市、女川町 設立 2011年4月 法人格取得 2013年2月15日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 イトナブ石巻

団体の目的

イトナブとは「IT」×「遊ぶ」×「学ぶ」×「営む」×「イノベーション」の造語。石巻の次世代を担う若者を対象にソフトウェア開発などを学ぶ拠点と機会を提供している。



毎年石巻で開催しているハッカソンイベント「石巻ハッカソン」

高校で授業を行っているコマ

活動内容

弊社は小学生～大学生までの若者を対象に、プログラミング開発に関する教育を行っています。この教育に関する考え方には、大きく次の2つの特徴があります。

- 特徴①：子供の「自ら学びたい」という姿勢を重視
一人ひとりに最適な学習スピードでプログラミングを学ぶことができるように、一律のカリキュラムに基づいて教えることはしていません。各人が自分で興味のある部分を学び、わからないところを大人に質問する形式をとっています。
- 特徴②：子供が「自分で考えて、自分で決める」
どのようなプログラムを作成するか、から始まり、プログラムの設計や自分の先生となる大人とのスケジュール調整、完成したプログラムのプロモーション、製品のブラッシュアップまで全て自分たちで考え、決断し、実行します。これによって、自ら考え、行動し、他者とコミュニケーションをとる能力を育てています。

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

—

アピールポイント

地方都市から世界に羽ばたくフィールドを作っています。

連絡先

代表者 代表理事 古山 隆幸 住所 〒986-0822 宮城県石巻市中央2-10-21 サトミビル1F右

TEL 0225-90-4282 email info@itnav.jp

URL http://itnav.jp/

活動エリア 石巻市 設立 2012年1月1日 法人格取得 2013年12月16日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 応援のしっぽ

団体の目的

顔の見える応援をコンセプトに、社会活動に対して、お気に入りを作り、ファンを作り、相互に複雑に循環的に応援することを文化として発展させることを目的とする。



ものづくり交流会の様子

相談風景

活動内容

- 小規模社会活動団体への運営支援
運営方針、経理、寄付集め、助成金申請などに対する相談を行う。
- 被災地応援ポータルサイト「応援もなか」運営。
- 「新手作り商品カタログ」発刊。
- 手しごとコミュニティ窓口及び受注発送センター運営。
- 英訳ボランティアによる海外発信支援。

連携や協働の実績

みやぎ生協、JCN、みやぎ連携復興センター、共生地域創造財団、パーソナルサポートセンター、ガーネットみやぎ等との「手しごと」をテーマにしたコミュニティ運営支援連携ネットワークの事務局団体。

具体的に協議したい事業

自治体・企業さまとの手しごとと商品の商品開発や広報について

アピールポイント

応援文化の発展と浸透をミッションに、顔の見える応援をコーディネート。積極的な、提案型マッチング支援を行っている。現在、手しごとコミュニティ支援に集中。支援対象団体ネットワークと支援側ネットワークの相互の接点に位置するため、多くの情報の集約と発信がしやすい。

連絡先

代表者 代表理事 広部 知森 住所 〒986-0824 宮城県石巻市立町2-7-25-2F

TEL 0225-24-9258 FAX 0225-24-9259 email info@oennoshippo.org

URL http://oennoshippo.org/

活動エリア 宮城県、岩手県、福島県 設立 2011年10月20日 法人格取得 2012年11月1日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 雄勝花物語

団体の目的

雄勝ローズファクトリーガーデンを拠点に、人との繋がりを大切にしながら持続可能な雄勝町を作っていくことを目標とする。



2014年企業ボランティア受け入れ(プルデンシャル生命保険株式会社)の様子

活動内容

- ①被災地の緑化支援と被災者の生きがいづくり支援を行う
- ②ローズファクトリーガーデンを維持管理し、雄勝に癒しの場を作っていく。
- ③ハーブや果樹の栽培と販売事業を行う。
- ④児童、生徒、学生に対し防災教育と復興教育を行う。

連携や協働の実績

石巻復興支援ネットワークと、企業ボランティア受け入れで協働しています。

具体的に協議したい事業

販売ルートの開拓に関して協働を希望します。

アピールポイント

震災により壊滅状態だった雄勝に、全国のボランティアの方々のご支援をいただき出来た四季折々の花が咲く癒しの空間です。春から秋はフレッシュハーブティが楽しめます。押し花手芸のワークショップと防災教育など学習活動も経験できます。

連絡先

代表者 代表理事 徳水 利枝 住所 〒986-0851 宮城県石巻市貞山2丁目5-2-5

TEL 0225-23-2551 FAX 0225-23-2551 email rie-tokumizu@peace.ocn.ne.jp

URL <http://ogatsu-flowerstory.com/>

活動エリア 石巻市雄勝町 設立 2012年 法人格取得 2014年3月1日

特定非営利活動法人 お茶っこケア

団体の目的

地域住民の老いや疾病、心身障害等を起因とした様々な生活の困難に対して、人的環境、住環境の整備等の間接的支援及び、介護保険法、障害者総合支援法に基づいた具体的な支援、そしてひとりひとりの対象者のニーズに即したインフォーマルな支援に関する事業を行い、地域住民の健康で文化的な生活の継続に寄与することを目的とする。



NPO法人井戸端介護代表の伊藤英樹さんをお招きしての講演会の様子。

おひるごはん調理風景。利用者同士お互いに声掛けを掛けあって料理、配膳、片付け、洗濯などしています。

活動内容

- 通所介護・基準該当障害福祉サービス事業：お年寄りや障がいを抱える方が民家を使った事業所(よつがいに)に集まり、家庭的な雰囲気の中で一緒に居る事でお互いを理解し支え合い過ごす事が出来ます。
- 日中一時支援事業：支援学校や就労支援にて日常を過ごしている方が、放課後や休日の居場所としてよつがいを利用しています。
- お茶っこサロン活動：介護保険制度が適用にならない方が外出目的で利用するほか、独居世帯の方を訪ね見守り訪問するなどしています。

連携や協働の実績

生活協同組合あいコープみやぎ・NPO法人井戸端介護と福祉講演会を実施
震災後初めて行われた、渡波5行政地区合同の秋祭り実行委員に参加、出店

具体的に協議したい事業

地域住民とのコミュニティ事業

アピールポイント

東日本大震災から被災家を借りての入浴支援サロン活動が始まりました。サロン活動は被災者を取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、コミュニティの場としての必要性を求められ地元の方達、高齢者や障害を抱える方のニーズが高まりました。震災からこれまで色々な方のニーズと向き合い出来る限りの対応をしながら、活動しています。

連絡先

代表者 理事長 糟谷 裕之 住所 〒986-2135 宮城県石巻市渡波字新千刈140-1

TEL 0225-98-8350 FAX 0225-98-8350 email yottegain@gmail.com

URL <https://www.facebook.com/YottegainWatanoha/timeline>

活動エリア 石巻市渡波 設立 2012年6月1日 法人格取得 2013年6月21日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

おやこアロマケアなでなで

団体の目的

アロマセラピーのケアを通して、親子と親子同士のゆっくりとした空間を持つことで、いろいろ、プチブルー、困っているママをここにこママにし、子どもたちを含めた家族みんなをここにこにする、そんな幸せな子育てができる環境作りを支援していくことを目指しています。



ママのためのアロマセラピー講座の様子



活動内容

おやこのためのアロマケア講座の開催をしています。おやこアロマケアなでなでの主催講座での、おやこ講座やママのためのアロマセラピー講座の開催をしています。そのほか、子育て支援センター様や子育てママ支援団体様、子育てサークル様でのアロマクラフト作り講座、アロマセラピートリートメント講座、アロマベビー&チャイルドマッサージ講座などを開催しています。

連携や協働の実績

桃生子育て支援センター様、MANA'S石巻ママサポート様、アリエッティのひろば様、石巻復興支援ネットワーク様のママカフェ、こどもセンターはびはび様、東松島市こっこ様、河南子育て支援センター各サークル様

具体的に協議したい事業

子育て講座やママのためのストレスケア事業での協働を希望します。

アピールポイント

めまぐるしくすぎてゆく毎日の育児の中で、自分(ママ)もあかちゃんもアロマケアでちょっとの時間ゆっくりリラックス~なでなで、ひとやすみ~するための会です。おやこのゆっくりと優しい時間を持つ会を目指しています。

連絡先

代表者 鈴木 おり絵

TEL 080-3336-0320 (携帯) email oriennotenadenade@i.softbank.jp

URL <http://nadenade.jimdo.com/>

活動エリア 石巻市 設立 2007年4月20日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

かぎかっこPROJECT

団体の目的

わたしたちは、社会に一步踏み出している高校生世代に対し、彼らを育んだ地域とのつながりを持つ機会、生きがい・働きがい考える機会を提供しています。また、生きる上で直面する様々な課題を自分ごととして捉え、解決する力を育む為に「次世代に向けた教育」を実施しています。ここから、将来石巻を担う若者の輩出と若者が輝けるまちの創出を目指しています。



レトルトカレーのパッケージ撮影の際のーコマ

活動内容

- 高校生がつくる、いしのまきカフェ「 」(かぎかっこ): 高校生主体のゼロからのカフェづくりを通して、地元との繋がりや自主性の育成、課題解決力の育成を行うプロジェクト。
- 仕事みち鑑査: 高校生が地元で働く大人へのインタビューを通して、働くこと・生きることを学ぶプログラム。
- KAERU CAMP: 高校生が2泊3日のキャンプを通して、地域の課題についての解決策を考え提案するプログラム。提案後は実施に向けて事業化。

連携や協働の実績

石巻市が運営する子どもセンターのイベントの際、ケイタリングや講師として参加させていただいたことや、地元水産会社とともにカフェで使用される食材の提供や、新商品開発等で連携しています。

具体的に協議したい事業

行政や学校をはじめとする若い世代の教育やまちづくりに関わっている団体。

アピールポイント

石巻市は震災前より若者の市外への流出が問題であり、これが震災により一層進みました。そこで、彼らが地元との繋がりを持って社会に巣立ってよう、地元の資源を活かしながら働くことや生きること、学べる場を高校生とともにつくって来ました。近い将来、ここから石巻の未来を担う人材が輩出されることを目指しています。

連絡先

代表者 理事長 神澤 祐輔 住所 〒986-0825 宮城県石巻市穀町14-1 石巻市役所1階 いしのまきカフェ「 」

TEL 0225-23-9371 FAX 0225-23-9371 email info@kagikakko.jp

URL <http://kagikakko.jp/>

活動エリア 石巻市をはじめとする宮城県全域 設立 2014年4月1日 法人格取得 2015年度中を予定

一般社団法人 キャンナス東北

団体の目的

当法人は、災害地域や地域社会において、医療・福祉分野でのボランティア活動を行い、また、そのような活動の支援・推進を行うことによって、災害地域の復旧・復興及び地域社会における医療・福祉の増進を図ることを目的とする。



おらほの家の
コミュニティサロン活動。

健康相談会：看護師による仮設団地
集会所での相談会。

活動内容

- ①災害地域での救援活動及び救援物資の配布
- ②災害地域において救援活動を行うボランティアの募集及び災害地への派遣
- ③地域社会における医療・福祉分野でのボランティア活動
- ④地域社会において医療・福祉活動を行うボランティアの募集及び同地域への派遣
- ⑤寄付金の募集及び受取
- ⑥前各号に掲げる事業に附帯又は関連する事業(広報、ボランティア受け入れ)

連携や協働の実績

寄らりん牡鹿、石巻市、宮城県、石巻市社会福祉協議会、石巻中央ライオンズクラブ、こども∞感ばにー、からころステーション、さわやか福祉財団、ばんぶきん、各地域の包括ケアセンター、民生委員、各地域の区長。

具体的に協議したい事業

地域作り、地域包括ケアシステム担当者

アピールポイント

高齢者や障がい者を中心に人、地域に寄り添いながら医療、介護、福祉、生活に困っている方の支援を行っています。具体的には、過疎高齢化の深刻な牡鹿半島でコミュニティサロンの運営。地域の再建が急務な渡波地域などで活動しております。

連絡先

代表者 代表理事 菅原 由美 住所 〒986-2114 宮城県石巻市塩富町2-5-5

TEL 0225-25-4802 FAX 0225-25-4802 email cannus_touhoku@shirt.ocn.ne.jp

URL <http://cannus-saigai.jimdo.com/>

活動エリア 宮城県内 設立 2011年3月11日 法人格取得 2011年7月25日

特定非営利活動法人 キャンパー

団体の目的

災害時、キャンプを通じ習得した野外調理技術を活かし、炊出し活動と共に精神的ケアを行う。平時においては、大量調理システムの研究開発、キャンピングトレーラーを有効活用する啓蒙活動、市民活動団体への情報インフラ提供、地域防災力向上活動、自然を大切にできる子供達の育成等を行い、他人を尊重する共助社会の実現を目指す。



鮎川浜で稼働する移動
トレーラー待合所
(WhiteTownProject
石巻)

トイレトレーラー
(WhiteTownProject石巻)

活動内容

- ①災害救援事業→災害時に炊き出し活動を行います。
- ②大量調理システムの研究開発及び普及促進事業
→日本調理科学会と共同で災害時炊き出しマニュアルを発刊しています。
- ③ホワイトタウン推進事業
→キャンピングトレーラーを利用した簡易避難所・集会場等を作るプロジェクトを行っています。
- ④キャンプ場開設コンサルティング事業
- ⑤ネットワーク環境整備促進事業
- ⑥地域防災力向上事業→炊き出し訓練や防災に係る講義、避難所運営ゲームなど、各種講義を行っています。
- ⑦キャンパー育成事業

連携や協働の実績

宮城県復興応援隊設置業務(2012年~2014年)、埼玉県自主防災リーダー養成講座(2008年~2012年)、埼玉県白岡市総合防災訓練での炊き出し訓練指導(2008年~2014年) など

具体的に協議したい事業

牡鹿半島に観光客を呼び込むための、金華山観光推進プロジェクト委員会。

アピールポイント

2004年中越地震の際、キャンプ仲間で行った炊き出しをきっかけに発足しました。「困ったときはお互い様」を合言葉に、災害初期の炊き出し活動、及び災害に備える炊き出しマニュアルの発行、鮎川浜では長期のまちづくり支援活動等、復興応援隊受託団体として被災住民の自立支援を行っています。

連絡先

代表者 代表理事 飯田 芳幸 住所 〒986-2523 宮城県石巻市鮎川浜十八成道3

TEL 0225-98-8491 FAX 0225-98-8492 email info@camper.ne.jp

URL <http://www.camper.ne.jp/>

活動エリア 全国 設立 2004年12月1日 法人格取得 2005年3月3日

NPO 心と体のケアサポート・Kコラボ

団体の目的

心に届くアロマタッチケア。仮設入居者を中心とした、被災された石巻市民の方々への心と体のケアに関するサポート。心身の健康への関心喚起や維持増進。復興住宅移行に向けての、孤立化の防止や抑うつ状態の軽減。



仮設団地でのDVDの上映

仮設団地でのアロマタッチケア

活動内容

- 心身の癒しとケア:市内全域の仮設談話室や包括ケアセンター、公民館、グループホームなどで、アロマオイルを使ったタッチケアと茶菓を提供するお茶っこを開催。心身の疲弊や抑うつ状態にある方への“効果的な香りとお茶”で、心身の凝りをほぐし、癒しを感じていただく。アロマタッチケア方法のミニセミナーを開催し、ご自身の健康へ関心を向けていただき、自宅でも継続してタッチケアを続けていただく。
- 娯楽の提供:雄勝法印神楽や、大衆演劇などの、仮設にお住まいの方々が興味があり、楽しんでいただける映像を上映。

連携や協働の実績

石巻社会福祉協議会:仮設支援員の方と協力しながら現状を把握し、仮設団地などでの活動を行っている。大阪の心のケアに関する専門団体NPO法人ハーティの協力を得て、セミナーの開催などを行っている。

具体的に協議したい事業

アロマやハンドケアなどの事業。心のケア事業。

アピールポイント

活動の中心メンバーが被災し、現状の困難さを感じている。その感覚をもとに今何が必要かを話し合い、“取り残される方”がないように、地道な活動を続けていきたい。団体の拠点として部屋を借り“アロマタッチケアサロン”を開設した。サロンではよりケアが必要な方への施術や、ストレスケアや傾聴などのミニセミナーを行う。

連絡先

代表者 代表 阿部 啓子 住所 〒986-0815 宮城県石巻市中里6丁目13-6 コーポ中里 102号
TEL 090-6251-8820 email kcollabo@yahoo.co.jp
URL <http://ameblo.jp/kea-kokorotokarada/>
活動エリア 石巻市全域 設立 2013年8月1日

こども∞感ぱにー

団体の目的

「あそびは生きる力を育む」「自然や人とのつながりへの感謝の心を育む」を理念に、子どもの自由な発想と創造力を育む環境作りを行う。遊び場に“遊び隊長”が常駐することで、子ども達が安心して遊べる環境を作るとともに、地域の子どもが安心して集まれる“心の居場所”作りを行っている。また、保護者や地域住民の情報交換の場として、地域のおじいちゃんやおばあちゃんも一緒に昔遊びをしながら子育てをしていく多世代交流の場として、“みんなの居場所”作りも行っている。



子どもが笑顔でいれる環境を作るのが、私たち大人の役割です。

活動内容

「地域で子どもを育てる」をキーワードに以下の活動を地域の皆さんと行っている。

- ①黄金浜ちびっこあそび場の開催と運営サポート
- ②鹿妻あそび場の開催
- ③未就学児対象のあそび場開催(鹿妻/黄金浜)
- ④あそびの出前(仮設住宅やあそび場のない地域)
- ⑤自然とともに「Ecoキャンプ」(年2回程度)
- ⑥子育てサポート(子育て相談や親向けの勉強会)
- ⑦不登校・引きこもりサポート

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

子育てサポート(子育て相談や親向けの勉強会)

アピールポイント

子どもが子どもらしく、五感をめいっぱい刺激しながら自分達の責任で遊べるあそび場づくりを行っている。また、経験の豊富(児童養護施設やプレーパーク等)な保育士やスタッフが子どもと向き合い寄り添った活動を行っている。その他にも、子育て相談や不登校の子どもたちへの細やかなサポートも行うことができる。

連絡先

代表者 田中 雅子 住所 〒986-0042 宮城県石巻市鹿妻南2-1-7
TEL 090-5902-0307(事務局) 090-7185-3941(代表直通) email info@codopany.org
URL <http://codopany.org/>
活動エリア 宮城県内 設立 2013年1月15日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

子どものための石巻市民会議

団体の目的

この会議は、子どもに関わる諸問題の持つ重要性に鑑み、広く市民の総意を結集し、国、県、市の施策と呼応して、次代の日本を担う子どもの健全な育成に寄与する事を目的とする。



子どものまち・いしのまき

活動内容

- 月2回石巻市の中瀬公園でのプレーパーク活動
- 年数回市民の森でプレーパーク開催
- 年数回子どもの健全育成や遊び活動のための講演会を開催
- 市内の小・中生を対象とした【子どものまち・いしのまき】を開催
- 月2~3回市内各所でプレーパーク開催

連携や協働の実績

特定非営利活動法人にじいるクレヨン、一般社団法人ISHINOMAKI2.0、特定非営利活動法人日本冒険遊び場づくり協会、石巻専修大学

具体的に協議したい事業

地域での子どもを中心にした遊び場づくりや活動をともにしたい。

アピールポイント

ニートにならない子どもを育成しよう！
石巻では、今でも被災者の生活再建が進んでいないのが現状である。子どもを取り巻く環境の改善は後回しにされている。正常な子どもを育成する環境でない。将来ニートの子どもが誕生します。今、いくらかでも子どもの正常な育成を図る活動を市民がみんなで協力して取り組む時です。

連絡先

代表者 会長 戸田 勇也 住所 〒986-0828 宮城県石巻市旭町3-25
TEL 0225-22-0204 FAX 0225-24-8716 email kodomo-ishinomaki@iaa.itkeeper.ne.jp
URL <http://kodomonotamenoishinomaki.jimdo.com>
活動エリア 石巻市中心で東松島市、女川町へも 設立 2011年11月10日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 こはく

団体の目的

市民が自分と地域に誇りを持ち、幸せを感じて生きていける世界を対話を通じて実現する。



上釜地区におけるプランターづくりワークショップ(町内会および他のNPO3団体と連携して実施)

活動内容

- 地域づくり活動(自治会や団体との連携)
石巻市上釜地区、北上地区等で地域と連携し、住民主体での地域づくり活動を行っている。
- 個別課題解決
"防災の未来" "南浜地区の未来を考える" などのフューチャーセッションを開催し、防災や跡地活用などの解決に取り組んでいる。

連携や協働の実績

牡鹿に学びの場をつくるプロジェクト、ETIC右腕派遣プログラム、石巻復興未来会議など

具体的に協議したい事業

地域を面で捉えた住民主体の包括的な地域づくり・地域自治

アピールポイント

町内会などの住民組織や一人ひとりの住民と密接に連携し、住民自身がもともと持っている地域への愛着や地域づくりへの熱意を引き出し、想いを共有できるような対話の場づくりを大切に活動しています。他の団体や関係機関との連携の輪をより広く、深めて行き、住民一人ひとりが幸せに暮らせる地域づくりに貢献したいと思っています。

連絡先

代表者 代表理事 岩井 秀樹 住所 〒986-0834 宮城県石巻市門脇1-8-9
TEL 080-4299-3605 email cohack@cumist.com
URL <https://www.facebook.com/KazeshiJuanfc/info?tab=overview>
活動エリア 石巻市 設立 2013年1月1日 法人格取得 2014年10月2日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 ジョイフル網地島

団体の目的

網地島の総合活性化(島おこし事業)



移住者の歓迎

活動内容

- 島の住環境の整備(草刈り、枝払い、片付け等)
- 島の人口増加を図る(移住希望者への空き家紹介)
- 観光客の誘致(観光地点の整備、PR情報発信)
- 島の特産品の創成(料理教室での研究)

連携や協働の実績

一般社団法人チーム王冠、農事組合法人イーベ

具体的に協議したい事業

島の県道沿いの桜並木(560本)の保全活動

アピールポイント

人口減、少子高齢化、後継者不足にあえぐ有人離島を笑顔で暮らせる夢の島にしようと島民が力を合わせて活動している点。

連絡先

代表者 代表理事 小野 喜代男 住所 〒986-2525 宮城県石巻市長渡浜長渡64

TEL 0225-44-3363 FAX 0225-44-3363

活動エリア 網地島全域 設立 2013年4月 法人格取得 2015年4月16日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 障碍児と共に歩む会

団体の目的

どんなに重い障害があっても地域でみんなと一緒に暮らせることを主目的に、障碍児・者とその家族に対して、環境改善に関する事業を行い、安心して暮らせる地域社会を構築していくことを目的にしています。



スポーツ支援の一環で行っているスペシャルオリンピックスのボウリング競技での一コマ

活動内容

- ①障碍児・者の相談事業・・・おもに就学、就労問題などについて話し合いをします。
- ②障碍児・者の余暇活動事業・・・視察研修、テーブルマナー、つながりコンサート等
- ③障碍児・者のスポーツ支援・・・ボウリング、スイミング、陸上、ポッチャ等
- ④啓発活動事業・・・障碍に関する講演会等の企画、実施
- ⑤その他会の目的達成に必要な事業・・・共に学ぶ教育の推進、障碍児・者の歯科検診の拡充

連携や協働の実績

地域支援センターや地域団体との共同、交流啓発事業

具体的に協議したい事業

障碍児(者)の就労等

アピールポイント

会が結成されてから17年間、どこからも資金援助を受ける事なく、会員の会費と当会に対するご理解の下にいただいたご寄付のみでこれまで運営してきました。それゆえに、縛りのない自分たちでできる精一杯の活動を続けてきました。障害者の親が中心の小さな会ですが、同じ悩みを持つ者として親身に対応し問題解決に取り組んでいます。

連絡先

代表者 理事長 宮城 秀晃 住所 〒986-0815 宮城県石巻市中里七丁目3番35号

TEL 0225-22-5410 FAX 0225-94-7250 email tunagarinoie@chorus.ocn.ne.jp

URL http://www.ayumukai.org

活動エリア 石巻圏域 設立 1998年5月1日 法人格取得 2003年5月2日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

公益社団法人 sweet treat 311

団体の目的

築90年になる廃校を、地元の住民や世界中の雄勝ファンとともに複合体験施設「モリウミアス」として再生。サステナブルラーニングを通じた次世代の育成、世界からの交流人口の拡大、地元の雇用・産業の創出を図る。



桑浜小学校大運動会



漁業体験「ホタテの水揚げ」

活動内容

木造建築を生かし、宿泊型体験施設に修復・改装。パーマカルチャーのデザインを取り入れ、自然の循環を体感し自ら「暮らす」場を提供。

【対象】

個人：全国・世界の小中学生・家族
団体：小中学校、進学塾、大学、企業

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

石巻市内のこどもと、県外・世界のこどもの交流。

アピールポイント

国内外からの訪問者の交流による活性化
建築：スタンフォード大学など世界9つの大学によるデザインプラン
学校：ハーバード大学ビジネススクール、ワシントンハイスクール、上海インターナショナルスクール
教育機関・団体：ヤングアメリカンズ、レッジョ・エミリア

連絡先

代表者 代表理事 立花 貴 住所 〒986-1331 宮城県石巻市雄勝町明神沼尻 13-5

TEL 0225-57-3312 FAX 0225-57-3312 email swtt311@gmail.com

URL <http://www.moriumius.jp>

活動エリア 石巻市雄勝町 設立 2011年3月 法人格取得 2011年5月20日

スワン国際協力の会 (SWAN)

団体の目的

国際交流と国際協力、地域貢献



インド南部の農村の子供たちと女性訪問、インドネシアの高校訪問

活動内容

インド、旧ユーゴスラビア各国、アフガニスタン、カンボジア、インドネシア、パレスチナ等の国際理解のためのワークショップ開催、フェアトレードの紹介、フィリピンのコーヒー農園支援、東日本大震災被災者支援、花や緑にあふれた街作り（花畑や花壇の作業）、自然との共生への情報提供

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

国際交流と国際協力、地域貢献

アピールポイント

海外事情を知り、貧困、紛争、自然災害等の環境に置かれている海外の人々と共に連携する。少しずつ自分達のできる範囲で、よりよい世界に近づくよう貢献したい。足元の日常生活から世界を見つめ、自分が世界とつながっていることを学ぶ。国際社会の一員として何ができるかを一緒に考え行動していく。

連絡先

代表者 代表 千葉 直美 住所 〒986-0825 宮城県石巻市穀町10-60

TEL 090-2979-9503 email swan20110311@gmail.com

URL <http://ameblo.jp/swan20110311/theme-10041726849.html>

活動エリア 石巻市 設立 2004年5月24日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

国際協力 11

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

チーム わたほい

団体の目的

東日本大震災で被災した仲間たちが、当事者支援を目的として結成した任意団体です。
主に渡波地区での支援活動またはその受け入れ、サポートをしています。



昨年末3回目をむかえた「もちつき大会」での一枚

活動内容

- 石巻市長浜町の通称「わたほい基地」でのお祭りや餅つき等イベントの実施によるコミュニティづくり
- 被災地踏査協力・語り部活動
- スポーツ大会やコンサート開催、その他支援活動の受け入れと手伝い
- 仮設集会所での健康体操の補助等

連携や協働の実績

フェニックス救援隊(2011～)、UNITE TOGETHER (2011～)、チーム神戸ほか

具体的に協議したい事業

地域復興事業、コミュニティ再生事業

アピールポイント

旧石巻市立渡波保育所に避難し、助け合ってきた仲間たちと、それを支えたボランティアが中心となり、後方支援団体からの応援を受けて立ち上げた当事者支援団体です。
ほとんどのメンバーが仕事の傍ら活動を行っています。
大規模なことはできませんが、地域の方に寄り添った活動を続けていきたいと思っています。

連絡先

代表者 代表 遠藤 伸一 住所 〒986-2133 宮城県石巻市長浜町1番10号

TEL 0225-25-4322 FAX 0225-25-4322 email mokuyuboku@mirror.ocn.ne.jp

URL <https://www.facebook.com/teamwatahoi>

活動エリア 渡波地区、石巻市周辺 設立 2012年3月1日

特定非営利活動法人 TEDIC

団体の目的

この法人は、子ども・若者に対して、社会的繋がりの希薄化をはじめとする困難に対する予防と対策に関する事業を行い、子ども・若者の健全育成に寄与することを目的とする。



子ども1人1人と向き合う



地元の大学生(先生でも友だちでもない「ナナメの関係」)が中心の活動

活動内容

- 学習支援(主に就学援助、生活保護等の経済的困窮世帯の子どもたちを対象)
- 居場所支援(主に登校しづり、別室登校、また虐待や育児放棄などの子どもたちを対象)
- 不登校支援(不登校の子どもたち、また通信制課程や定時制課程の子どもたちを対象)
- 大学支援(中退予防、また大学生の地域活動の促進)
- 普及啓発活動(執筆、講演、またアドボカシーを通じて、問題を社会化させる活動)

連携や協働の実績

内閣府 復興支援型地域社会雇用創造事業(2012年度)、内閣府 ユース特命報告員(2013、14年度)、石巻市教育委員会生涯学習課後援事業(2012年度～)、石巻専修大学協働事業(2014年度～)

具体的に協議したい事業

経済的困窮、不登校等の子どもたちに対する包括的な支援

アピールポイント

石巻市出身、在住者を中心とした地元の大学生(先輩)が、様々な背景を抱えた子どもたち(後輩)と一緒に活動。大学生も被災当事者であったり、過去に不登校経験があったりするため、その経験も活かしながら子どもたちと関わっている。学生OBOGから、既に50名以上が教員として学校現場で教壇に立っている。

連絡先

代表者 代表理事 門馬 優 住所 〒986-0826 宮城県石巻市鑄銭場8-23 日和ビル2階-B

TEL 050-3154-3377 FAX 022-774-2360 email info@npo-tedic.net

URL <http://www.tedic.jp/>

活動エリア 石巻市 設立 2011年5月12日 法人格取得 2014年9月12日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 DoTank みやぎ「地域政策研究行動会議」

団体の目的

この法人は、地域的な問題を研究・分析しながら、解決に向けて行動し、自分達の活動を通じ、さらなる地域的問題の解決のために政策提言を行うことを目的とします。



2015年2月22日に開催した愛知県大府市での防災・減災シンポジウムの様子

活動内容

当法人は、宮城県内の地域が抱える問題を研究・分析しながら、解決に向けて行動し、自分達の活動を通じ、さらなる地域的問題の解決のために、政策提言を行うことを目的とします。つきましては、NPO同士の連携を推し進めながら、行政とだけではなく、NPO同士も含めた「市民協働」にも取り組み、同様の活動や、問題を抱えている地域との連携も目指しながら、県内全体を視野に入れた広域的な活動を行います。

連携や協働の実績

ISHINOMAKI コミュニケーションマッププロジェクト(石巻女子商業高校・石巻専修大学・石巻商業高校)・被災地弱者支援活動(NPO法人クリエイティブ・あいち、NPO法人日本心理カウンセラーズ連盟)

具体的に協議したい事業

社会貢献人材育成活動・被災地弱者支援活動

アピールポイント

当団体は、3.11大震災以前から石巻の街おこし活動に従事し、3.11大震災では、理事長遠藤始め、ほとんどのメンバーが被災しましたが、被災者の一人として、自ら考え行動しています。現在は、社会貢献人材育成活動、被災地弱者支援活動を展開し、さらには、市外県外への防災減災啓蒙活動も行っています。

連絡先

代表者 理事長 遠藤 学 住所 〒986-0824 宮城県石巻市立町2丁目5番41号

TEL 0225-22-3874 FAX 0225-22-3874 email info@npo-dtm.com

URL <http://npo-dtm.com/>

活動エリア 宮城県石巻市 設立 2010年6月20日 法人格取得 2011年3月9日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 にじいろクレヨン

団体の目的

東日本大震災で大きな被害を受け、安全に遊べる場が不足している宮城県石巻市を中心に、子どもたちが安心してのびのび過ごせる居場所を提供することで、被災ストレスのケアや、健全育成を目的とした活動を行う。



遊び場でボランティアと幼児が風船遊びをしている

集会所で女子学生と男の子がおしゃべりをしている



活動内容

- ①にじいろクレヨン活動事業(仮設や地域の集会所での訪問型居場所作り活動)
- ②プレーパーク事業(屋外開放型の遊び場運営を他の子ども支援団体と協働で開催)
- ③ゴッコカン事業(豊かな感性を育むことを目的としたお絵描き教室の運営)
- ④コミュニティ作り事業(子どもを軸としたコミュニティというテーマのもと、イベントやワークショップを行う)など。2015年度よりあらたに児童館プロジェクト、地域子育て支援拠点プロジェクトがスタートする。

連携や協働の実績

- ◆放課後子ども教室「平成25年度・26年度小っ子クラブ」協働団体：石巻市
- ◆「石巻市中瀬プレーパークプロジェクト」連携団体：子どものための石巻市民会議・日本冒険遊び場作り協会など

具体的に協議したい事業

子どもを軸としたコミュニティ作り事業

アピールポイント

- ①にじいろクレヨン活動事業(仮設や地域の集会所での訪問型居場所作り活動)
- ②プレーパーク事業(屋外開放型の遊び場運営を他の子ども支援団体と協働で開催)
- ③ゴッコカン事業(豊かな感性を育むことを目的としたお絵描き教室の運営)
- ④コミュニティ作り事業(子どもを軸としたコミュニティというテーマのもと、イベントやワークショップを行う)など。2015年度よりあらたに児童館プロジェクト、地域子育て支援拠点プロジェクトがスタートする。

連絡先

代表者 代表理事 柴田 滋紀 住所 〒986-0856 宮城県石巻市大街道南4丁目10-5 ヴィラ参番館202号

TEL 0225-25-5144 FAX 0225-25-5144 email info@nijiiro-kureyon.jp

URL <http://nijiiro-kureyon.jp/>

活動エリア 石巻市、東松島市、仙台市 設立 2011年3月22日 法人格取得 2012年3月2日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 日本カーシェアリング協会

団体の目的

市民カーシェアリングの雛形を作る。



スタッフ集合写真

活動内容

震災で車を被災した方々を対象に、2011年7月よりカーシェアリングによるサポートを開始。2012年2月石巻市より「カーシェアリング・コミュニティサポートセンター」の運営を受託。2015年3月現在は約70台の車両を活用し、カーシェアリングだけでなくNPOの活動サポートや、生活困窮者への生活再建の為の車の貸出も行っている。

連携や協働の実績

石巻市、石巻専修大学、三菱自動車工業(株)、日本ミシュランタイヤ(株)、ルート産業(株)、東京学芸大学正木賢一研究室、PIAA(株)、(株)ブロード、(株)ジョイフル、石巻仮設住宅自治連合推進会

具体的に協議したい事業

生活再建のサポート※『サポート・レンタカー』を実施中。

アピールポイント

今後は災害公営住宅にて太陽光発電で充電し、災害時は可動式非常用電源として活用するEVカーシェアリングを、6月から石巻市・地元教育機関・メーカー・住民組織と共同で実施を予定。代表以外全員地元メンバーで事業を推進。

連絡先

代表者 代表理事 吉澤 武彦 住所 〒986-0005 宮城県石巻市大瓜字鷺の巣45-1 仮設大瓜団地集会所内

TEL 0225-22-1453 FAX 0225-22-1453 email info@japan-csa.org

URL <http://www.japan-csa.org/>

活動エリア 石巻市、気仙沼市、岩手県一関市 設立 2011年4月1日 法人格取得 2011年7月15日

特定非営利活動法人 パソコンママネット

団体の目的

地域の住民に対して、豊かなIT技術を活かした技術の提供や、技術研磨、情報提供を行うことにより、豊かな情報化社会の構築に、住民の立場から寄与することを目的とする。



パソコンサークルの様子

活動内容

- パソコンサークル
自分のレベルに合わせて、パソコンを持ち込み参加できるパソコン勉強会。
- パソコンなんでも相談会
- NPOのための情報発信講座
- タブレットを使った防災教育

連携や協働の実績

- パソコンなんでも相談会
- データアーカイブ事業(2012年～2013年)

具体的に協議したい事業

防災教育・データアーカイブ

アピールポイント

当会では、タブレットを使った防災教育や情報収集を強化しております。

連絡先

代表者 理事長 遠藤 一恵 住所 〒986-0832 宮城県石巻市泉町3丁目1-63 石巻NPO支援オフィス内

TEL 0225-23-0822 FAX 0225-23-0822 email npo@pasomama.com

URL <http://www.pasomama.com/index.html>

活動エリア 宮城県内 設立 2003年7月1日 法人格取得 2004年6月1日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

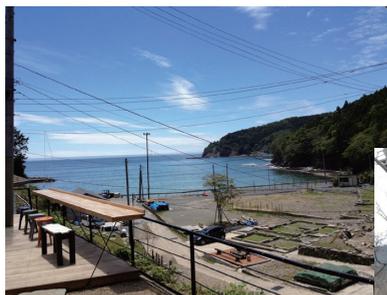
18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 はまのね

団体の目的

牡鹿半島を中心とした地域の活性化および持続可能な集落作り



café 外観 (蛤浜全体)



ツリーハウス

活動内容

- 東日本大震災による津波や土砂災害で荒れた蛤浜の再生と持続可能な集落作り
- 地元の海産物や農畜産物を使った料理を展開するカフェ「はまぐり堂」、自然学習や防災教育を行う「蛤浜自然学校」、食を通して浜の文化を伝える宿「漁家民宿」などの運営、害獣で問題となっているニホンジカの利用法、販路開拓。

連携や協働の実績

apbank、ピースポート、yahoo、アーキエイド、ハイブリッジ、漁協、漁師など牡鹿半島を中心に活動されている団体・個人と連携してツーリズム、6次産業化の取り組みを行っている。

具体的に協議したい事業

地域資源を活用した商品開発

アピールポイント

蛤浜は震災によって2世帯にまで減少してしまいました。ふるさとを残すため、2012年に蛤浜再生プロジェクトを立ち上げ、多くの方がたのご協力のもと瓦礫の撤去から集落の整備を行い、caféははまぐり堂をオープンしました。この場所から地域の魅力を発信して交流人口・定住人口の増加を図り、持続可能な集落づくりを目指しています。

連絡先

代表者 代表理事 亀山 貴一 住所 〒986-2354 宮城県石巻市桃浦字蛤浜 18

TEL 0225-90-2909 email kameyama0307@yahoo.co.jp

URL <http://hamagurihama.com/>

活動エリア 石巻市蛤浜 設立 2012年 3月 法人格取得 2015年4月5日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 パワクロ

団体の目的

被災地の産業減少に伴う雇用問題を解決するため「服の力で被災地を支える」をコンセプトに、アパレルやITといった若者に人気のある職種を用意し、若年者の雇用促進とビジネストレーニングをはかる。



パッケージ表

共同開発した商品のパッケージ



パッケージ裏



発送作業の様子



作業場の様子

活動内容

- パワクロは芸能人から私服を寄付してもらい、その私服を販売した利益を様々な形で被災地に還元する事業です。主にインターネット販売で収益をあげ、被災地での雇用、自立支援、被災地企業支援、地域振興、リユースなどの支援に繋がっています。
- 芸能人から寄付された古着を販売し被災地に利益を還元するリユース事業
 - 石巻を中心とした地場産品販売事業
 - 地元アパレル企業との共同ブランド開発事業
 - 地元手仕事系団体との共同商品の展開

連携や協働の実績

おだっぺぱりい(手仕事団体)並びに石巻若者サポートステーション(若者支援団体)と共同で商品開発の実施

具体的に協議したい事業

共同商品の開発、地場産品販売事業の促進

アピールポイント

当団体は芸能人の付加価値を活用したリユース事業という全国的にも珍しい取り組みを実施しています。著名人の協力を得て、そしてインターネットを利用した展開をメインに据えているため石巻圏外へのアピールも得意としています。こうした個性を活かしながら今後もこの地域の支えとなるように活動していきます。

連絡先

代表者 代表理事 三上 和仁 住所 〒986-0853 宮城県石巻市門脇字元浦屋敷 32-28

TEL 0225-98-7466 FAX 0225-98-7166 email info@powerofcloset.com

URL <http://powerofcloset.com/>

活動エリア 石巻市 設立 2012年9月28日 法人格取得 2012年9月28日

特定非営利活動法人 ぱんぷきんふれあい会

団体の目的

子供から高齢者まで幅広く地域住民が支え合いながら、健康づくりや介護予防の活動を行い、地域社会の発展に寄与することを目的とする。



地域住民の健康づくりとコミュニティーづくりのために
に行っている「ふまねっと運動」の様子

活動内容

●地域の健康教室の企画・運営

認知機能や歩行機能の改善に効果があると言われる「ふまねっと運動」の体験会を開催することで、介護予防と地域でのコミュニティーづくりを行う。

●生活支援ニーズマッチング

地域に住まう生きがい・やりがいを求める地域住民・高齢者・ボランティア団体とお困り事を抱えている個人・福祉施設などとのマッチング事業。

例：施設への歌や踊りでの慰問・見守り・話し相手・生活支援など

連携や協働の実績

認定NPO法人地域健康づくり支援会ワンツースリー

具体的に協議したい事業

ボランティア人材の発掘と育成

アピールポイント

皆さん自身が何か困ったときに気軽に声を掛け合って助け合える関係の方はいますか？
ぱんぷきんふれあい会は、気軽にゆるやかな近隣住民同士の助け合い・ささえあいの形を地域に普及させていくための取組やその活動の支援を行います。

連絡先

代表者 理事長 渡邊 智仁 住所 〒986-0865 宮城県石巻市丸井戸三丁目3番8号

TEL 0225-96-7845 FAX 0225-93-4871 email soumu@pumpkin-kaigo.jp

URL -

活動エリア 石巻市、女川町、東松島市 設立 2013年11月1日 法人格取得 2015年1月7日

一般社団法人 ピースポート災害ボランティアセンター

団体の目的

東日本大震災の被災者に対するボランティアによる緊急支援活動および地域振興を含む復興支援活動の展開。国内外の災害発生に備えた災害ボランティアの育成と防災教育。被災地へのより効果的なボランティア派遣システムの確立と普及を行う。



ピースポートいしのまきにて

活動内容

【東京事務局】

- ・東日本大震災被災者緊急支援事業、被災地復興支援事業
- ・災害ボランティアの全国募集、トレーニング、組織化および派遣事業
- ・災害ボランティアの育成事業および国内外被災地への派遣事業
- ・家庭や地域、組織の防災意識向上のための事業

【ピースポートセンターいしのまき】（2015年3月現在）

- ・地域(街中や漁村部等)の活性化や振興に関する事業。漁村留学「イマ、ココプロジェクト」等
- ・仮設団地での情報提供や見守り、繋がり、担い手育成に関する事業。『仮設きずな新聞』発行・配布等

連携や協働の実績

仮設きずな新聞編集委員、各地域の漁師、街づくりまっぽう、みらいサポート石巻、ISHINOMAKI2.0、ことばき町商店街、コンパクトシティ街なか創生協議会、石巻市社会福祉協議会、石巻市、宮城県、等

具体的に協議したい事業

漁業や地域内の担い手育成・石巻圏域への交流人口増加を目指す事業。

アピールポイント

街中や仮設団地、漁村部など地域のみなさんとの関係を大切にしながら、石巻圏域における地域内の共助の担い手や地域産業従事者との協働、および交流人口の増加のための各種コンテンツ作り等を行います。また、災害発生時の緊急支援や防災・減災教育に力を入れています。

連絡先

代表者 代表理事 山本 隆 住所 〒986-0824 宮城県石巻市立町1-5-21

TEL 0225-25-5602 FAX 0225-25-5603 email ishinomaki@pbv.or.jp

URL http://pbv.or.jp/ishinomaki-psen/

活動エリア 東北及び国内外各所 設立 2011年4月19日 法人格取得 2011年4月19日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 BIGUP 石巻

団体の目的

当法人は、宮城県石巻市に居住する者に対して、地域コミュニティの強化に関する事業を行い、被災地という特色を活かし新たに住みよい街づくりに寄与することを目的とし、次に掲げる事業を行う。



釜小と大街道小の子ども達を招いたクリスマス会の模様。代表の原田サンタ

活動内容

- ①緊急災害支援活動事業
- ②被災地の街に彩りと活力を増やす事業
- ③東日本大震災の在宅被災者への支援事業
- ④情報提供事業
- ⑤物品・飲食物の販売事業
- ⑥その他、当法人の目的を達成するために必要な事業

連携や協働の実績

石巻市役所地域協働課の補助金「地域づくりコーディネート事業」に採択されています。カルビーニコニコ子ども基金に唯一3年連続で採択されている団体、そのほかに多数の企業や団体様々な事業を進めております。

具体的に協議したい事業

- 子ども支援 ●釜・大街道地区に特化した地域情報紙

アピールポイント

当団体の特色は石巻市釜・大街道地区の在宅被災者に向けての支援を行っていることです。『コスモスの家』『たんぼぼの家』『えんじゅのハウス』という3か所の施設を地区に設置し、子どもや子育て支援を中心に今後活動を拡充していく予定です。また、住民向けの街づくり勉強会やワークショップの開催や釜・大街道地区に特化した情報紙を発行する事業を展開しています。

連絡先

代表者 代表理事 原田 豊 住所 〒986-0857 宮城県石巻市築山1-9-15

TEL 0225-25-5585 FAX 0225-25-5586 email bigup.ishinomaki@gmail.com

URL <http://www.big-up-ishinomaki.jp/>

活動エリア 宮城県石巻市 設立 2011年4月3日 法人格取得 2012年10月23日

特定非営利活動法人 ひたかみ水の里

団体の目的

次世代への命の継承の根源をなす水循環を可能にする、新たなライフスタイルの創造と実践を目指し、水循環の最小単位としての保全、改善等を通して、水循環と人の暮らしが共生できる流域連携社会の形成に寄与する。



行政の災害訓練研修と子ども達のカヌー体験

活動内容

- 「めだかつクラブ」: 毎週土曜日に小学生を対象に、楽しみながら自然や災害に対する備えを身に付けることを目的として、自然体験を実施。
- 「教員の10年目NPO体験研修」: 勤続10年を迎えた教職員に、生きる力や自然との付き合い方を身に付けることを目的とした体験研修。
- 「リバーマスターズスクール」: 大人を対象に、水辺活動のサポーターなど、地域体験活動の場で活躍できる人の人材育成。
- 「出前講座」: 市内を中心とした学校の総合学習などの授業でのカヌー体験や救助訓練、川の歴史授業を提供。

連携や協働の実績

国交省：河川協力団体、かわまちづくり(堤防の会議)
宮城県：河川管理等の委託業務、スマイルサポーター
石巻市：まちなか実験室、水生生物調査、北上川フェア、中央公民館行事
北上川流域連携交流会

具体的に協議したい事業

住民や旅行者たちが水辺でにぎわえる場所「ミズベリング・プロジェクト」

アピールポイント

石巻初のNPO法人として15年以上活動。国指定の重要文化財「石井閘門」を使ってのカヌーでの閘門体験も提供している。また、子どもから大人まで一般の人や企業、行政等に水難事故の防ぎ方や対処方法も定期的に提供してアクシデントに対処できる人たちを増やしていく活動もしている。

連絡先

代表者 代表理事 新井 偉夫 住所 〒986-0815 宮城県石巻市中里6-1-5

TEL 080-6000-8855 FAX 0225-96-6870 email mizunosato@bj9.so-net.ne.jp

URL <https://www.facebook.com/HitakamiMizunosato>

活動エリア 石巻市とその周辺 設立 1999年7月15日 法人格取得 1999年7月15日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 フィッシャーマン・ジャパン

団体の目的

世界三大漁場の海をフィールドに活躍する三陸の若きフィッシャーマンたちが、地域や業種の枠を超えて、ホームのこの東北から日本全土へ、そして世界に向けて、次世代へ続く未来の水産業の形を提案していくチームを結成。まずは自分たちが「真にカッコよくて稼げるフィッシャーマン」になり、未来の世代が憧れる水産業の形を目指す。



活動内容

- 漁師—消費者の接点創出による付加価値化(6次化)
素材の良さ・ストーリーを知り尽くした漁師が加工・流通・販売を手掛け、積極的に消費者や顧客と接点を持つことでマーケットのニーズを取り入れた商品の開発・販売を行う。
- 次世代の担い手育成
次世代の若者にとって魅力があり稼げる職業としての漁師というイメージ(モデル)を確立し、実践する(将来的には宮城県のみならず、三陸・日本の漁師たちを広く受け入れていく)。

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

水産業担い手育成事業、ブルーツーリズムのイベント・ツアー事業

アピールポイント

まさに今、漁業に変革が求められています。震災によって多くを失ったからこそ、気づいたこともあります。変革を起こすのは一人ではできないかもしれません。でも同じ未来を描く同志が、そこに可能性を感じる様々な業種の人が手を組み最強のチームをつくりました。若い力を合わせて、未来の世代が憧れる水産業の形を目指していきます。

連絡先

代表者 代表理事 阿部 勝太 住所 〒986-0859 宮城県石巻市大街道西1-7-20
TEL 0225-98-7071 FAX 0225-90-4579 email info@fishermanjapan.com
URL <http://fishermanjapan.com/>
活動エリア 石巻市、南三陸町、東松島市、塩竈市など 設立 2014年7月23日

特定非営利活動法人 プレアツーリズム

団体の目的

被災地である石巻市の魅力を実際に足を運んで知ってもらい、地域経済の活性化、石巻を訪れる人々と地元の人々の心を結ぶ架け橋となる事を目的としている。



狐崎浜にて牡蠣剥き
お手伝いの1コマ

活動内容

- 石巻地域限定ツアーの企画、運営。
- 観光まちづくりに関する活動 など。

連携や協働の実績

NPO法人JEN、浜へ行く実行委員会との協働でツアーを企画・実施予定

具体的に協議したい事業

ツアーコンテンツの発掘・情報交換、地域交流事業の協働事業

アピールポイント

私たちは震災の教訓や石巻の現状、そして石巻の魅力を多くの人々に知っていただき、石巻に足を運んでいただいた方々の観光を復興・地域の活性化に結び付けたいと考えました。大学で学んでいる観光の知識を生かし、復興まちづくりに取り組んでいる企業や団体と協働しながら訪れた皆様を「おもてなし」したいと思えます。

連絡先

代表者 理事長 菊池 省吾 住所 〒986-0806 宮城県石巻市開北1丁目7-1 シップスイン石巻B-128
TEL 080-1699-8997 email shogo.050707@gmail.com
URL <http://prayer-t.com/>
活動エリア 石巻市とその周辺 設立 2014年3月6日 法人格取得 2014年3月6日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 ベビースマイル石巻

団体の目的

妊婦から未就園児の親子に対して、子育て支援に関する事業を行い、親子の心身の健康・震災からの子育て環境の復興再築に寄与することを目的とする。



子育てをキーワードに地域の中でゆるやかに強い、つながり作り。スタッフも子どもと真っ最中!



活動内容

- ①親子の震災ケア
- ②マタニティー～未収園児の育児講座
- ③サークル活動など、親子の遊び場提供・提案
- ④子育て世代の社会参加
- ⑤少子化対策
- ⑥その他 目的達成に必要な事業

連携や協働の実績

石巻市(子育て支援課・健康推進課)、石巻市社会福祉協議会、お産と子育てにつよいまちづくり「ボンボンプロジェクト」(多職種連携)、石巻子どもの復興支援委員会、たまひよサロン(助産師、行政との協働)ほか

具体的に協議したい事業

子育て支援事業

アピールポイント

産前産後の切れ目ない支援により、地域からの孤立を未然に防ぎ虐待を防止する。親子の居場所、拠り所を作り当事者ネットワークと地域をつなぐ。震災の経験を妊婦や子育て家庭の防災に活かし、安心安全に命を産み育てることのできるまちづくり。27年4月子育てママの声で作ったマタニティー・子育てひろば「スマイル」で拠点運営開始!

連絡先

代表者 代表理事 荒木 裕美 住所 〒986-0871 宮城県石巻市清水町1-5-18パルクメゾン大恵501

TEL 0225-24-8304 FAX 0225-24-8305 email ishinomaki@forbabysmile.com

URL <http://www.forbabysmile.com/>

活動エリア 石巻市 設立 2011年5月24日 法人格取得 2012年4月4日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

放課後こどもクラブ Bremen

団体の目的

児童の健全育成のための上質の居場所づくりを目的とします。



将棋大会



お習字



クリスマス会でケーキ作り

活動内容

- 放課後のお子様のお預かり(学習支援と遊び支援)。原則小学生を平日の放課後お預かりします。教員免許のある先生方や専門的な特技のある方が学習や遊びの支援をしています。保護者支援のためご要望により送迎いたします。
- 会館運営及び教育相談
- その他の教育イベントを行います。

連携や協働の実績

石巻市NPO任意団体登録、子供の権利条約フォーラム in 石巻参加、石巻地区こども将棋大会共催、地区の高齢者のためのサロン活動に場所を提供。今後健康麻雀教室を企画中。

具体的に協議したい事業

子供支援関係団体様と一緒に活動できる部分があれば、活動したいです。

アピールポイント

イベント中心ではなく「日常の居場所」としての質の向上を目指しています。人的環境、場の設定等、お子様一人一人の要求に寄り添える場づくりをしています。そのために、庭のある自宅を丸ごと開放し、教員生活34年の実績を生かして学習支援を行っています。

連絡先

代表者 代表 實 鈴子(たからすずこ) 住所 〒986-0833 宮城県石巻市日和ガ丘4-1-18

TEL 0225-98-3095 FAX 0225-93-5561 email suzuko@takara.name

URL <http://bremen.vpweb.jp/>

活動エリア 旧石巻市内 設立 2012年5月3日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 まちの寄り合い所・うめばたけ

団体の目的

『行くところがある 会う人がいる することがある』をモットーに地域の幅広い世代の人々が集まり、繋がり、生活を楽しむことのできる場を提供するとともに、個人および関連団体の得意技や専門分野の情報・知識・技術を共有し、助け合い支え合うコミュニティづくりと個人の生きがいづくりのきっかけとなる場所づくりを目的とします。



子どもとおとなで一緒に行ったクリスマスパーティーのじゃんけん大会にて、優勝した決定的瞬間!

活動内容

- 幅広いジャンルのイベントを行い、みんなで楽しむ コミュニティカフェ
- パソコン教室や卓球教室、手作り教室などの 各種教室
- たくさんの本に触れることができ、遊ぶこともできる 子ども図書館
- みんなで懐かしの歌謡曲や童謡を歌う うたっこライブ
- 他団体と共催で行っている、女性のためのコミュニティサロン まあぶるたいむ
その他、癒しサロンやクリスマスパーティー、うめばたけ秋祭りなど様々なイベントを行っている、地域の方が気軽に集まることのできるコミュニティスペースです。

連携や協働の実績

- 石巻及び周辺地域の4団体と共催で行っている女性のためのコミュニティサロン まあぶるたいむ
- 他のNPOや町内会と共に、地域の2つの小学校で行っている科学実験 トライサイエンス、等

具体的に協議したい事業

サロン事業

アピールポイント

うめばたけでは、子どもから高齢者まで、幅広い世代の方を対象とした事業があり、年に数回、世代を超えて一緒に楽しむイベントがあります。子どもから、高校生や大学生、そして大人たちが集まる空間は、まるでおっきな家族みたいでとても素敵です。

連絡先

代表者 理事 伊藤 壽朗 住所 〒986-0872 宮城県石巻市田道町1-15-2 市民協・いしのまきハウス

TEL 0225-23-9066 FAX 0225-23-9066 email npoumebatake@gmail.com

URL <http://umebatake.org/>

活動エリア 宮城県内 設立 2000年2月1日 法人格取得 2012年5月1日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

MANA'S石巻ママサポート

団体の目的

子育て中の母親の心のケアを目指します。



2014年ハロウィンパーティーの集合写真

活動内容

- 毎週木曜日にOHANAサロンを開催。
- 講師の先生を呼び、母親としてのスキルアップや子育ての悩み、料理などをみんなで学び合っています。
- 月2回火曜日にママだけのサロン、ヨガや食べ歩き、陶芸教室などを開催。

連携や協働の実績

ベビースマイル離乳食教室

具体的に協議したい事業

母親サポートの連携

アピールポイント

母親のサポートをすることで家族が笑顔になるサポートをしたい。
特殊な一時預かりをしていきたい。
母親の負担になることを中心にサポートしていきたい。

連絡先

代表者 伊藤 由香 住所 宮城県石巻市

email y.itoh@manas-ishinomaki.org

URL <http://www.manas-ishinomaki.org>

活動エリア 石巻市内 設立 2013年12月16日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

まねきコミュニティ

団体の目的

新門脇区画整理地区の震災復興を目指し、会員相互の協力で住みやすい街とすることを目的とし、新しい町内会ができるまでその役割を果たすこと



第8回楽しい昼食会

活動内容

- 町内夏祭り
- 日和山避難階段清掃活動
- 3.11 慰霊祭
- いきいきヘルス体操
- 芋煮会 ●餅つき
- 機関誌発行

連携や協働の実績

子ども劇場との連携(3.11 慰霊祭・楽しい昼食会)
がんばろう石巻との慰霊祭連携

具体的に協議したい事業

町内夏祭り、日和山階段清掃活動など

アピールポイント

門脇2～5丁目地区住民の健康管理、楽しい昼食会、音楽会などボランティアさんによる多彩な行事。

連絡先

代表者 代表 本間 英一 住所 〒986-0834 宮城県石巻市門脇町2-6-24
TEL 0225-93-2777 FAX 0225-93-2777 email honma44@vesta.ocn.ne.jp
活動エリア 門脇町地区 設立 2012年7月



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

ママン・フルーリ

団体の目的

「子供が小さいから」「遠いところまで行けないから」という理由で、興味があることをあきらめてしまっているママたちへ、「ママの笑顔が家族皆の笑顔に繋がる」ことを感じてもらえる活動をしていきたい。



「子育てを楽しむママカフェ@石巻」での一コマ

活動内容

- 子育てサロン・交流
- 親育て支援(学習会等含む)

連携や協働の実績

—

具体的に協議したい事業

石巻地方の子育てママへのサポート活動

アピールポイント

親子向けのイベントはすでに沢山あるので、ママ向けのイベントをしていきたい。

連絡先

代表者 後藤 和江 住所 宮城県牡鹿郡女川町
TEL 080-1842-5103 email mamanfleurie5103@gmail.com
URL http://mamanfleuri510.jimdo.com/
活動エリア 石巻市、女川町 設立 2014年7月31日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

特定非営利活動法人 みやぎ子ども養育支援の会

団体の目的

日々、子どもに関係する虐待、いじめ等々痛ましく、深刻で悲劇的な事件が報道されて多くの方が心を痛めている。われわれの目的は、さまざまな困難が重なっている被災地石巻で、このような不幸な事態の発生を未然に防止すること(地域の子育て支援)、そのような状態に陥る危険性のある児童に適切な養育環境を提供すること(要保護児童の受入れ)である。



8月流しソーメン祭り
(にこにこクラブ)

1月餅つき
(にこにこクラブ)

活動内容

①ファミリーホーム事業

様々な事情で子どもを育てるのが難しくなった家庭の児童を受け入れて養育するファミリーホーム「子どもの家むら」の運営。

②地域の子育て支援事業 (にこにこプロジェクト)

- ・地域に出て、子ども同士、子どもと大人・高齢者、子育て中のお母さん方が交流し、相談し合える機会を提供する(「にこにこクラブ」「にこにこママサロン」「にこにこコミュニティサロン」)。
- ・子どもたちが集まって季節の伝統行事の継承に取り組みながら遊ぶ機会を提供する(「にこにこクラブ」)。

連携や協働の実績

NPO法人わらべ村「みんなの家」 / (公財)地域創造基金さなぶり
こども∞感ばにー (2014年11月芋煮会) / (一社)震災復興縁協会つながり(12月クリスマス会)

具体的に協議したい事業

にこにこプロジェクト

アピールポイント

基本方針は「安心」と「開放性」。まずは安心。主たる養育者を中心として、子どもたちに安心できる、三度の食事がしっかり食べられる生活の場を提供すること。そして開放性。NPOのスタッフ、地域の子育て中の方、高齢者の方そして国内外の多くの支援者が関わり、交流できること。

連絡先

代表者 理事長 木村 孝輝 住所 〒987-1103 宮城県石巻市北村字米倉75番地
TEL 0225-98-8795 FAX 0225-98-8745 email kodomoshien.ishinomaki@gmail.com
URL http://miyagi-kodomo.jp/
活動エリア 石巻市 設立 2011年11月1日 法人格取得 2012年4月16日



活動分野

1 保健、医療
又は福祉

2 社会教育

3 まちづくり

4 観光の振興

5 農山漁村
又は中山間
地域の振興

6 学術、文化、
芸術又は
スポーツの振興

7 環境の保全

8 災害救援
活動

9 地域安全
活動

10 人権の擁護
又は平和
の推進

11 国際協力

12 男女共同
参画社会

13 子どもの
健全育成

14 情報化社会
の発展

15 科学技術
の振興

16 経済活動
の活性化

17 職業能力・
雇用機会

18 消費者
の保護

19 連絡助言
又は援助

一般社団法人 みらいサポート石巻

団体の目的

東日本大震災などの災害による被害の支援、および地域の健全な発展に寄与することを目的とする。



活動内容

<ミッション> つなぐ 未来の石巻へ

<公益目的事業> 防災・地域づくり事業
(伝承・交流、安全・安心のまちづくり、防災教育、地域づくりサポート等)

<収益事業> IT事業 (ICTアプリ等の普及)

連携や協働の実績

大震災直後の市・社協・NPOの連携(登録344団体、延べ16万人)、いしのまき支援連絡会(2011年から名称を変えながら2015年も継続)、石巻圏語り部・被災地ガイド連携検討会など。

具体的に協議したい事業

伝承・交流事業、防災教育事業

アピールポイント

地域と共に、未来をつくります。
あの時、石巻のために立ち上がり支えあった全ての人への感謝を胸に。
石巻に関わる人々をつなぎ、未来へ向けた取り組みを支えることで、一つ一つ形にしていけます。
大切な命が守られ、地域を想う人々が生き生きと暮らせる石巻を目指して。

連絡先

代表者 代表理事 大丸 英則 住所 〒986-0824 宮城県石巻市立町1丁目3番29号
TEL 0225-98-3691 FAX 0225-98-3692 email info@ishinomaki-support.com
URL http://ishinomaki-support.com/ 活動エリア 主に石巻市内 設立 2011年3月20日(NPO・NGO
連絡会として発足)、4月2日(石巻災害復興支援協議会に改称) 法人格取得 2011年5月13日

ユースサポートカレッジ 石巻 NOTE (NPO 法人 Switch)

団体の目的

「学ぶ・働く」という観点から、多様性を認め社会へ向けさまざまな提言をしていき、社会へ発信していきたいと考えています。



活動全般のコレクション画像

活動内容

こころに不調をもつ方やつまづきを感じている方々への就労・就学支援。ITスキル向上のパソコン講座や、アート系講座、学習サポート等各種プログラムを行っております。圏域の高校生・若年の未就労の方へ有給職業体験プログラム(パイターン)を実施し、教育現場や地域のサポーター企業様と共に次世代の担い手育成に力を注いでいます。

連携や協働の実績

共生地域創造財団との中間就労 / 生活困窮者自立支援法に向けての民間団体の連携体制構築 / NPO 法人 TEDIC との居場所、学習支援の展開

具体的に協議したい事業

こころに不調を抱えた思春期、青年期の就労、就学支援。

アピールポイント

当法人は2011年より、こころに不調を抱えた若者の就労支援を展開しています。石巻市内でのインターンや有給職業体験プログラムの展開に加え、若年者が自己肯定感を向上させるための各種プログラムを展開しています。これからの石巻の将来を担う若者を育成します。

連絡先

代表者 統括プロデューサー 今野 純太郎 住所 〒986-0826 宮城県石巻市鑄銭場8-23 日和ビル3階-A

TEL 0225-25-5374 FAX 0225-25-5384 email info@ishinomaki-note.org

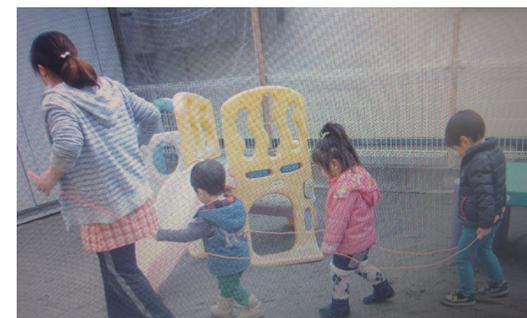
URL <http://www.ishinomaki-note.org/>

活動エリア 宮城県内 設立 2011年3月2日 法人格取得 2011年3月2日

特定非営利活動法人 夢みの里

団体の目的

障害のある人もそうでない人もともに地域で暮らせるよう、そしてそれがあたりまえのこととして受け入れられる環境づくりの一助になることを、そしてまた子供や若い両親をめぐる昨今の痛ましい状況に地域の高齢者を織り交ぜた子育て支援対策を講じながら深く地域社会に寄与する。



園庭で遊ぶ子供たちの一コマ

活動内容

- 放課後等児童デイサービス支援事業
- 日中一時支援事業
- リーローズ英会話支援事業
- 街角カフェさくら運営事業

連携や協働の実績

公園事業

具体的に協議したい事業

障害児支援事業

アピールポイント

ひとりひとりを大切に心に寄り添い、親子が楽しく有意義に過ごせるようにサポートしています。

連絡先

代表者 理事長 菅原 桂子 住所 〒986-0805 宮城県石巻市大橋三丁目7番6号

TEL 0225-94-7133 FAX 0225-94-7133 email npo_yumeminosato@yahoo.co.jp

URL <http://npoyumeminosato.jimdo.com>

活動エリア 石巻市、東松島市、女川 設立 2005年12月27日 法人格取得 2005年12月27日

特定非営利活動法人 りあすの森

団体の目的

自然共生、相互扶助の考えのもとに、暮らし、子どもの教育、環境の保全、新産業の創出、文化の伝承、福祉に関する事業とそれらを統合した地域づくり等に係る事業を行うとともに、地域活動を支援し、心豊かで持続可能な地域づくりに寄与することを目的としています。



北上小学校のヨシ刈り体験の様子です。子どもたちが自分で作ったヨシの和紙で卒業証書をつくりました。

活動内容

【自然豊かな石巻の地域づくり】

過疎化高齢化の進む地域で、その特徴である自然や地産を活用した体験学習を中心に、地域づくりを支援します。

【森・川・里・海のつながりを軸にしたコミュニティづくり】

森・川・里・海のつながりをテーマとして、地域内外の人びとが集い、交流するきっかけとなる空間・機会をつくります。

【自律・個性・体験による人(自己肯定感)づくり】

北上川河口のヨシ原など、自然と一次産業を活かした、豊かな感性を育てる体験を提供します。農業体験、里山キャンプ等によって生きる力を育みます。

連携や協働の実績

ヨシ原での活動：北上小学校・中里小学校、トヨタ AQUA SOCIAL FES!!、北上川流域連携交流会 など
白浜復興住宅プロジェクト：工学院大学

具体的に協議したい事業

里山と古民家を活用した心のケア・レクリエーション、北上川ヨシ原再生活動

アピールポイント

北上川河口域のヨシ原は、環境省「日本の音風景百選」にも選ばれた地域資源ですが、震災で約50%が消失しました。その再生を目指す「ヨシ原再生プロジェクト」に取り組んでいます。里山と古民家を中心とした美しい癒しの空間で、子どもたちや親子向けの農業体験、キャンプ、ホースセラピーなど心のケア活動を行っています。

連絡先

代表者 理事長 熊谷 秋雄 住所 〒986-0202 宮城県石巻市北上町橋浦字大須 183-2

TEL 0225-67-3767 FAX 0225-25-6465 email info@riasnomori.jp

URL <http://www.riasnomori.jp/>

活動エリア 宮城県 設立 2012年2月1日 法人格取得 2012年7月

一般社団法人 りぷらす

団体の目的

子供から高齢者まで病気や障がいの有無にかかわらず地域で健康的に生活し続ける事が出来る社会を創造する



活動内容

- ①通所介護、基準該当障がい福祉事業(要介護者・障がい児者を対象)
- ②フィットネス事業(理学療法士、作業療法士が常駐したフィットネス教室を実施)
- ③介護予防事業
 - 1) 住民対象：おたがいカラダづくりサポーター事業：国家資格取得者から地域住民に介護に関する基礎知識や介護の予防に必要なカラダの仕組みを学ぶ。
 - 2) 企業：やがて来る従業員の仕事と介護の両立のための、「介護に備える研修」を行う。
- ④地域交流事業：地域住民のコミュニティスペースの運営、ボランティアの受け入れや多世代交流の機会の実施。

連携や協働の実績

2013年度より、河北、雄勝、北上地区の保健師、地域包括支援センター、社会福祉協議会等と連携し、高齢者、障がい児・者のリハビリテーション支援・相談を実施。

具体的に協議したい事業

企業従業員の仕事と介護の両立のための介護に備える（介護予防）事業

アピールポイント

理学療法士等の医療、福祉分野の国家資格取得者が在籍。デイサービスでは、3ヶ月以上利用者の約75%が下肢の筋力が向上、高齢者でも要介護者でも歩行が改善。おたがいカラダづくりサポーター事業では、リハビリ国家資格取得者が全12時間の講座を実施。企業への介護に備える研修では、従業員家族の介護予防の知識と方法を伝える。

連絡先

代表者 代表理事 橋本 大吾 住所 〒986-0101 宮城県石巻市相野谷字今泉前 29-3

TEL 0225-98-8957 FAX 0225-98-8958 email ri.link.plus@gmail.com

URL <http://rilink.is-mine.net/index.html>

活動エリア 石巻市内 設立 2013年1月11日 法人格取得 2013年1月11日



特定非営利活動法人 ワークスコープ 石巻地域福祉事業所

団体の目的

地域が抱える課題を、当事者や地域などと共に解決するための仕事おこしを通じてまちづくりに取り組むこと。地域で暮らす誰もが出番と役割を持ち、やりがいや生きがいを実感できる社会の実現。



東北復興本部3周年記念フォーラム「東北からこの社会の希望と未来を切り拓く - 当事者主体の復興へ」様子

活動内容

石巻地域の食・文化・環境などの地域資源を活用した、豆腐の製造販売、弁当・総菜の製造販売、直売所の取り組みと若者の社会的自立をサポートする地域若者サポートステーションの取り組みを軸に、石巻地域が抱えている困難や課題の解決に向けて、協同労働という働き方を基礎とした地域に必要な仕事おこしに取り組んでいる。震災復興・生活困窮問題・福祉と一次産業を結んだ農福消連携・FEC(食・エネルギー・福祉) 自給コミュニティの創造などをテーマとした活動を行っている。

連携や協働の実績

宮城県若者自立支援ネットワーク会議(2014年4月～)、石巻地域に共生ケアをひろめる会(2014年5月～)、石巻不登校・ひきこもり支援ネットワーク会議(2014年9月～)

具体的に協議したい事業

地域づくり・まちづくり事業、福祉事業、自立支援事業、食関連事業、農業

アピールポイント

働く一人ひとりが出資し組合員となって、3つの協同(働く者どうしの協同、利用者・家族との協同、地域との協同)を大切に、働く人が主人公になり、地域を豊かにする働き方で、小さな共生圏の創造を目指している。

連絡先

代表者 所長 三船 洋人 住所 〒986-0876 宮城県石巻市西山町6-39 カム口第2ビル2号室

TEL 0225-90-3671 FAX 0225-90-3672 email ishisapo@roukyou.gr.jp

URL <http://www.workers-coop.com/> 活動エリア 石巻市、(東松島市、女川町、南三陸町)

設立 2012年9月(石巻地域福祉事業所開所) 法人格取得 2001年9月13日

石巻協働事業研修会報告



石巻復興支援ネットワークでは、日本財団の助成を受け、市民活動団体と行政の協働の為に研修会を2014年7月から9月まで開催しました。主に「福祉」「教育」を活動分野とする市内7団体が参加し、市役所の関係部署にヒアリングしながら、8月9日には市長との懇談会(ヒアリング)も開催、9月3日にはその集大成として、行政の関係部署の管理職を招いた「協働事業の公開提案会」を開催しました。

その結果、提案6事業のうち4事業(5団体)が、協働事業へと計画が進んでおり、今後の展開が期待されます(2015年3月現在)。また、互いの活動を知り、助言し合うことにより、参加団体同士の連携・協働のアイデアも生まれ、うちいくつかは実施されています。

概要 今後の復興・まちづくりを見据えて、中長期的な視点で、市と市民活動団体による協働の為に研修会を実施し、次年度以降の具体的な協働事業を策定・提案する。それをもって、市民参加による石巻市の復興を加速化させるための協働の基盤づくりとする。

主催 特定非営利活動法人石巻復興支援ネットワーク

共催 特定非営利活動法人いしのまきNPOセンター

後援 石巻市

対象 今後数年間の活動を通して、市行政との連携・協働を深めていきたいと考える市民活動団体

講師 川北秀人氏(人と組織と地球のための国際研究所(IIHOE))

スケジュール

	日程	テーマ	講師(団体名)
1	7月15日	協働提案をつくるための基礎講座	川北秀人氏(IIHOE代表)
2	7月16日	各団体の現場を訪問し、協働提案のブラッシュアップ	川北秀人氏(IIHOE代表)
3	7月17日	各分野の行政の主要部署への合同ヒアリング	川北秀人氏(IIHOE代表)
4	8月7日	団体と行政が中期的な協働を進めるためにクリアすべき課題の確認(特に地域ニーズの再確認の進め方)	川北秀人氏(IIHOE代表)
5	8月8日	各団体の現場を訪問し、協働提案のブラッシュアップ	川北秀人氏(IIHOE代表)
6	8月9日	市長との懇談会(ヒアリング)	川北秀人氏(IIHOE代表)
7	9月3日	行政の主要部署の管理職を招いた「協働事業 公開提案会」	川北秀人氏(IIHOE代表)
8	9月4日	各団体現場相互訪問ツアー	川北秀人氏(IIHOE代表)
9	11月6日	フォローアップ講座	藤沢烈氏 (RCF復興支援チーム代表理事)
10	2月24日	フォローアップ講座	山内幸治氏 (ETIC. 事業統括ディレクター)



「やっぺす！ゼミ」開催報告

研修会参加団体および各提案事業と提案先

団体名 (活動分野)	協働検討事業	市の提案先
移動支援Rera (移動支援)	福祉有償運送事業	福祉総務課
まちの寄り合い所・うめばたけ (高齢者活用)	石巻地域包括ケアシステムを複数のモデル地区(山下地区+)に導入する。	地域包括ケア推進室、介護保険課
TEDIC (学習支援・居場所支援)	生活困窮者自立支援法を活用した官民協働体制の構築	保護課
ユースサポートカレッジ石巻NOTE (若者就労支援)		
りびらす (介護・リハビリ)	「運動補給の場」と「介護予防人材育成」	介護保険課、健康推進課
かぎかっこプロジェクト (高校生・若者等)	若者の人口流出に対する取組み (キャリア教育×就職)	教育委員会、産業推進課、商工課
石巻復興支援ネットワーク (子育て支援、起業支援)	地域における女性の活躍機会の促進	地域協働課

石巻協働事業研修会と合わせて、市民活動の成果を高めることを目的に「やっぺす！ゼミ」と題し、主にNPO、市民活動団体のスタッフを対象とした実践講座(助成金の活用方法やファンドレイジング、企画書作成、活動の成果を最大化するための必要な事務能力など)を計5回開催。30団体のべ79名の方にご参加いただきました。

開催スケジュール

	日程	テーマ	講師(団体名)
1	10月19日	今こそ、リアルな助成金の活用	山田泰久氏 (CANPANセンター常務理事)
2	10月23日	「相手に響く」企画書の作り方	布田剛氏 (地星社代表理事)
3	12月14日	ファンドレイジングと広報戦略	山元圭太氏 (NPOマネジメントラボ代表)
4	2月8日	NPOの事務局能力を磨いて、活動成果を高めよう！	棟朝千帆氏 (IIHOE)
5	2月8日	協働力をパワーアップ！「相手に響く」企画書の作り方2	布田剛氏 (地星社代表理事)



行政の主要部署へのヒアリングの様子



市長との懇談会(ヒアリング)の様子



今こそ、リアルな助成金の活用(10/19)



「相手に響く」企画書の作り方(10/23)



協働事業公開提案会の様子



各団体現場相互訪問ツアーの様子



ファンドレイジングと広報戦略(12/14)



NPOの事務局能力を磨いて、活動成果を高めよう！(2/8)

川北 秀人氏からのメッセージ

復興期の先にある未来に、目を背けるな

批判を受けることを覚悟の上で、しかし、東日本震災の前から、石巻に何度か伺ったことがある者として、また、亡くなられた加藤哲夫さんが遺された宿題を引き受けた者として、敢えて申し上げたい。

人口減少も少子化も多老化も、すでに1990年代から始まっていたのに、官民の協働も、住民による小規模多機能自治も、進まなかった、正確に言えば、進めてこなかった石巻にとって、東日本大震災は、他の地域の方々の力を借りる契機となり、地域内の協働や小規模多機能自治を、今後どう進めるかに向き合わざるを得ない機会ともなった。

それが5年後か、10年後かはわからないものの、復興期を終えた石巻にとって、その先の未来は、どのような姿になっているだろうか。

少子高齢化は今後もさらに進み、2020年には高齢者数(65歳以上)は減り始めるものの、4人に1人が要介護3以上の85歳以上は、介護保険制度が施行された2000年と比べると2.6倍に達し、2035年には市人口の10人に1人は85歳以上になる。その一方で、納税・子育て・介護はもちろん、産業やくらしのあらゆる場面で地域の中心として担う生産年齢人口(15歳から64歳)は、2000年に比べて2020年には70%に減少すると予測されている。

その間にも、世界の経済成長は進み続け、最近まで日本の1次産業や食品加工の現場を担った外国人研修生を送り出してくださっていた国の賃金も上がり続けている。石巻も日本も、2020年代やその先を見据えた産業と地域づくりの戦略を早期に定め、それを担う人材と体制の育成を、急がねばならない。

復興期の先にある未来から目をそむけず、より良い未来の実現に向けた備えを、官民協働の拡充や、総働・小規模多機能自治の推進によって、着実に進めてくださることを強く願う。

石巻市の人口と高齢世帯率の推移

	1990年	2000年	2010年	2020年	2030年	2040年
人口(人)	182,911	174,778	160,826	142,248	125,906	109,021
15歳未満	35,477	25,909	20,219	15,209	12,096	10,216
15～64歳	122,557	112,883 100%	96,739 → 85%	79,979 → 70%	68,505 → 60%	56,640 → 50%
65歳以上	24,609	35,982	43,868	47,060	45,305	42,165
75歳以上		14,471	22,371	24,657	28,006	25,971
85歳以上		3,258 100%	5,841 → 179%	8,495 → 260%	10,070 → 309%	11,911 → 365%
高齢世帯率		11.7%	18.3%	22.9%	25.1%	27.0%
後期世帯率		3.7%	7.8%	10.5%	13.4%	14.8%

出典：国勢調査、国立社会保障・人口問題研究所。下線付きは IHHOE による推計



川北 秀人氏プロフィール

IHHOE【人と組織と地球のための国際研究所代表者】

1964年大阪生まれ。87年に(株)リクルートに入社し、広報や国際採用などを担当して91年退社。その後、国際青年交流NGOの日本代表や国会議員の政策担当秘書などを務め、94年にIHHOE設立。NPO・市民団体のマネジメントや、企業の社会責任(CSR)への取り組みを支援するとともに、NPO・市民団体と行政との協働の基盤づくりを進めている。2004年、05年、07年、09年に、全国各地のNPO支援センターと協働で、約200の自治体(都道府県・市)とNPOとの協働しやすさを7段階で評価する世界初の調査「協働環境調査」を、また13年に「自治体における「社会責任」(SR)への取り組み調査」を実施し、その結果をもとに毎年約60の自治体で、職員や市民との合同研修を開催している。今回の「いしのまき市民活動団体リスト」作成のきっかけとなった「石巻協働事業研修会」の講師を担当。



特定非営利活動法人
石巻復興支援ネットワーク

〒986-0825 宮城県石巻市穀町12-18 石巻駅前ビル4階
TEL: 0225-23-8588 HP: <http://yappesu.jp/>

協力：特定非営利活動法人いしのみきNPOセンター

Supported by  **日本 THE NIPPON
財団 FOUNDATION**

当報告書は、「日本財団」の助成を受けて制作しました。